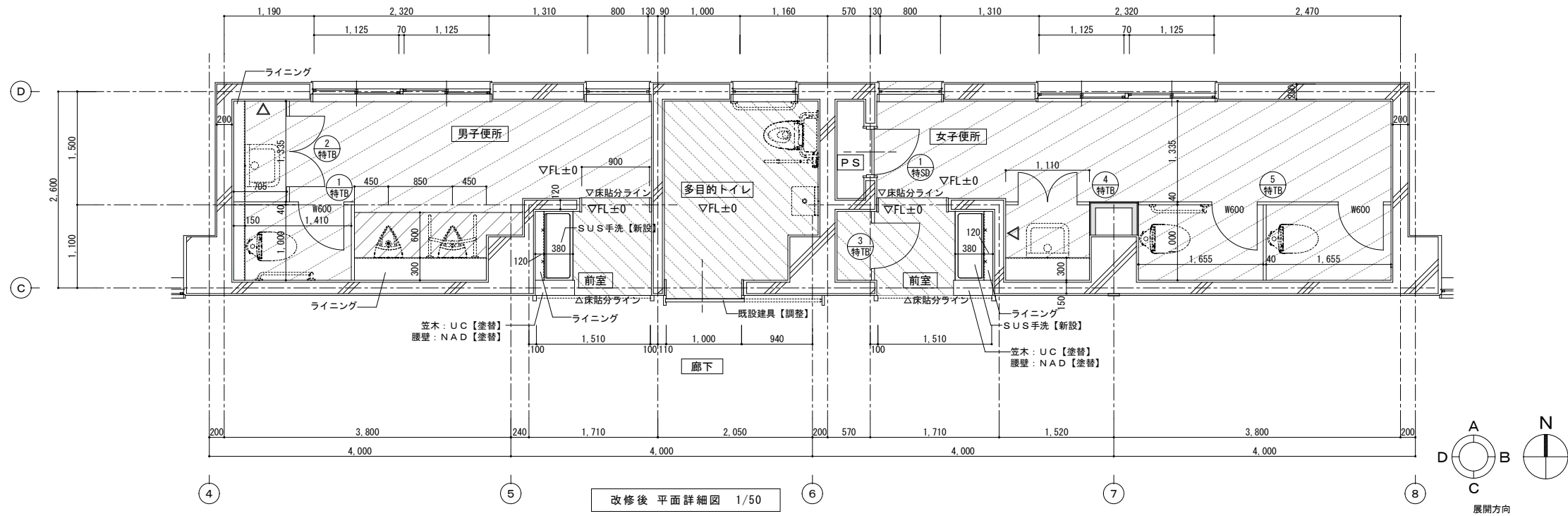
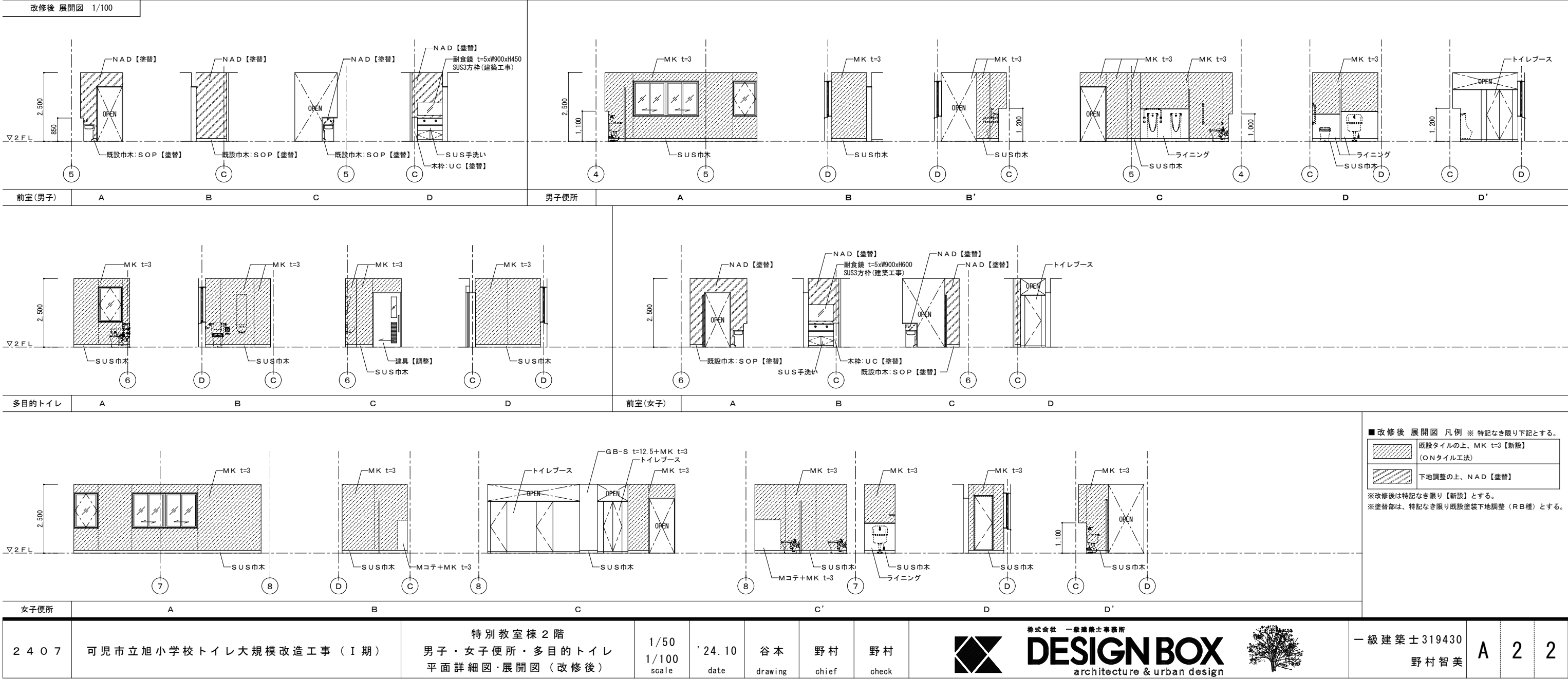


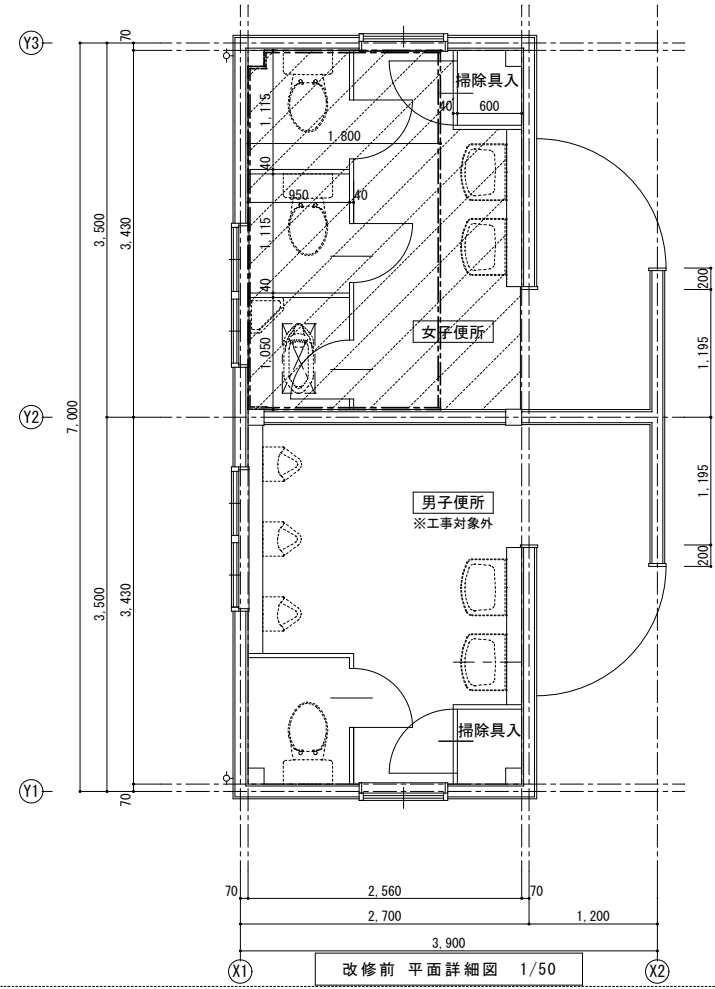


■改修後仕上表		※特記なき限り下記とする。
床	[前室]下地調整の上、FS t=2.0【FS新設】	
	[便所]軽量コンクリート下地 FS t=2.0【軽量コン新設】	
巾木	一部、汚垂石 t=1.3【新設】	
	[前室]下地調整の上、SOP H=100【塗替】	
壁	[便所]SUS H=60【新設】※雑詳細図参照	
	[前室]下地調整の上、NAD【塗替】	
天井	[便所]既設100角タイルの上、MK t=3【新設】(ONタイル工法)	
	[壁新設部]LGS下地	
設備機器	GB-S t=12.5+MK t=3【LGS共新設】	
	LGS下地 FK t=6+NAD【FK新設】	
設備機器	衛生陶器、水栓、配管、換気扇【新設(機械工事)】	
	照明器具【新設(電気工事)】	
設備機器	鏡【新設】	

■改修後凡例	
	FS t=2.0【張替】
	FS t=2.0【新設】
	汚垂石【新設】
	間仕切壁【新設】 ※特記なき限りスタッドは6.5型とする。 ※壁仕上げは展開図による。
	新設木製掃除用具掛け下地 ゴム集成材 SOP W=600xH=100xT=20
	建具【新設】

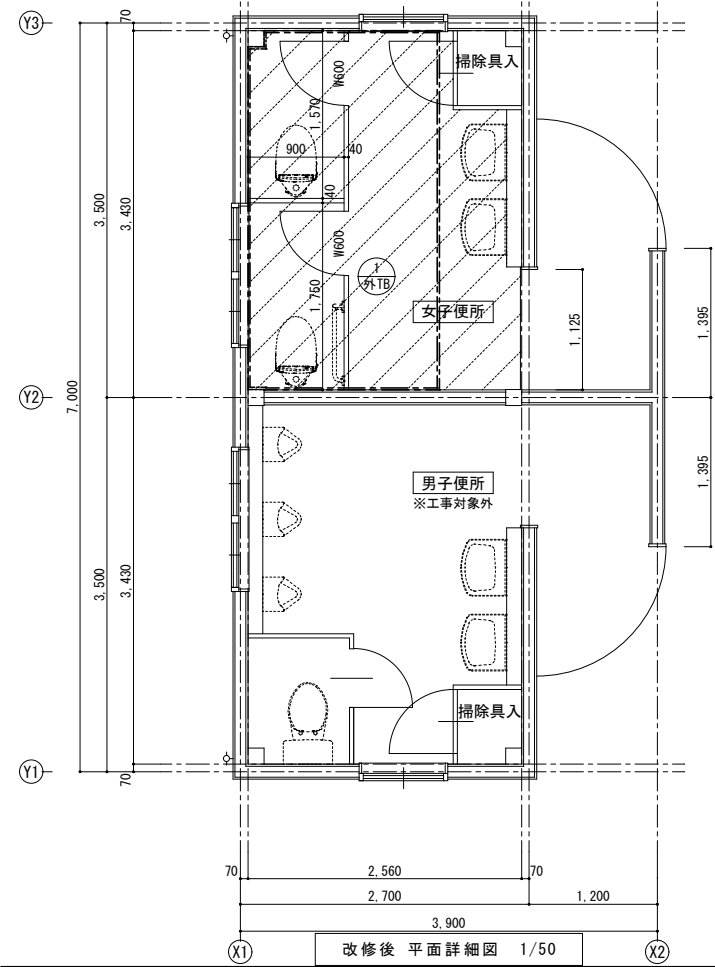
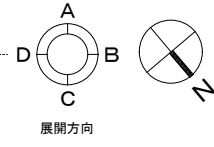
※改修後は特記なき限り【新設】とする。





■改修前仕上表		※特記なき限り下記とする。
床	Mコテ下地 50角タイル【土間コンクリート共撤去】	
	一部、Mコテ下地 50角タイル【タイル撤去】	
巾木	Mコテ下地 50角タイル【既設のまま】	
壁	FK t=8+VP【既設のまま】	
天井	LGS下地 FK t=6+EP【既設のまま】	
設備機器	衛生陶器、水栓、配管【既設のまま】	
	【撤去衛生陶器】配管【撤去(機械工事)】	
	照明器具【既設のまま】	
	鏡【既設のまま】	

■改修前凡例	
	タイル【撤去】
	土間コンクリート t=120 鉄筋D10@200(ﾀｲﾅｺ)【撤去】
	和便器撤去跡床開口部補修 ※詳細図参照



■改修後仕上表		※特記なき限り下記とする。
床	Mコテ下地 50角タイル【土間コンクリート共新設】	
	一部、下地調整の上、50角タイル【新設】	
巾木	既設のまま	
壁	既設のまま	
天井	既設のまま	
設備機器	衛生陶器、水栓、配管【既設のまま】	
	【新設衛生陶器】配管【新設(機械工事)】	
	照明器具【既設のまま】	
	鏡【既設のまま】	

■改修前凡例		※特記なき限り下記とする。
	タイル【新設】	
	土間コンクリート t=120 鉄筋D10@200(ｼﾝｸﾞﾙ)【新設】	
	差筋D10@200【新設】	
	和便器撤去跡 床開口部補修 ※詳細図参照	

※改修後は特記なき限り【新設】とする。

改修前 展開図 1/100

女子便所

A

B

C

D

D'

改修後 展開図 1/100

女子便所

■改修前 展開図 凡例 ※ 特記なき限り下記とする。

	Mコテ下50角タイル【浮き部補修】
	Mコテ下VP
	撤去範囲を示す。

※改修前は特記なき限り【既設のまま】とする。

■改修後 展開図 凡例 ※ 特記なき限り下記とする。

	既設タイル【浮き部補修】
	既設Mコテの土、MK t=3【新設】

※改修後は特記なき限り【新設】とする。

2407

可児市立旭小学校トイレ大規模改造工事（I期）

屋外便所
平面詳細図・展開図（改修前後）

1/50
1/100
scale

24.10
date

谷本
drawing

野村
chief

野村
check

株式会社 一級建築士事務所
DESIGN BOX
architecture & urban design

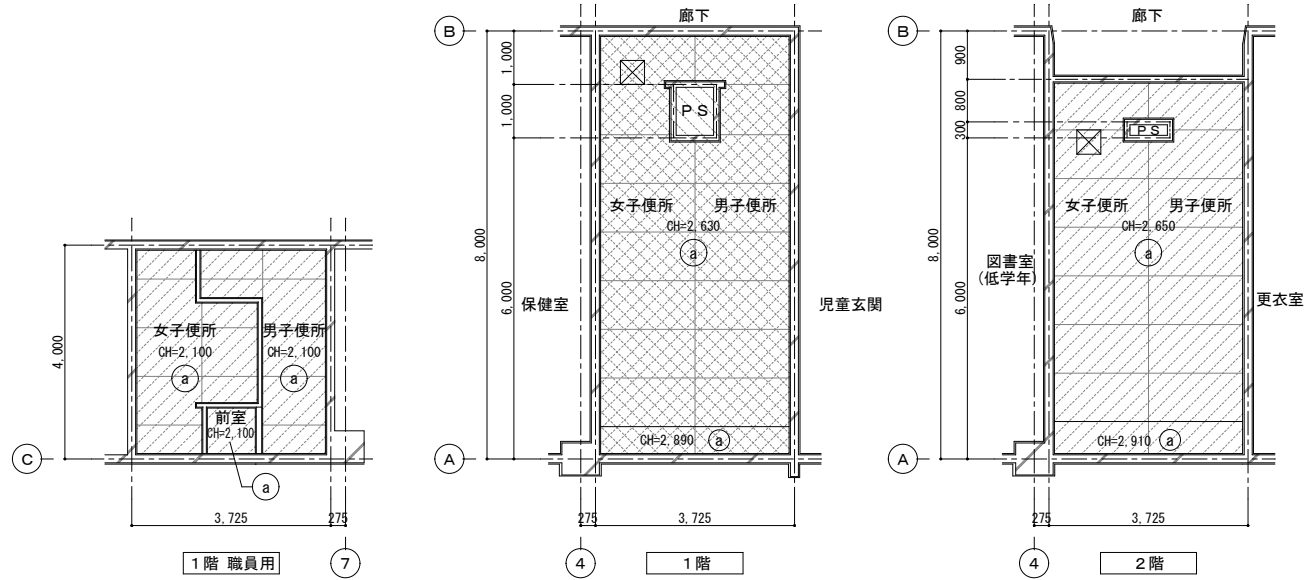


一級建築士319430
野村 智美

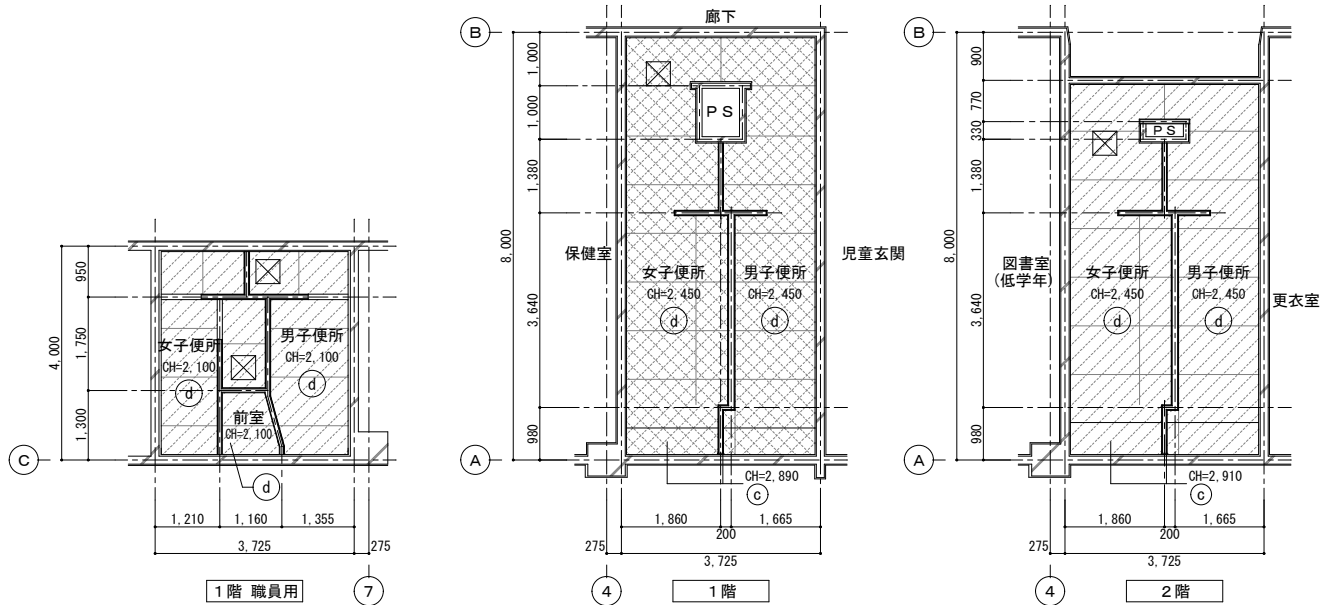
A

2

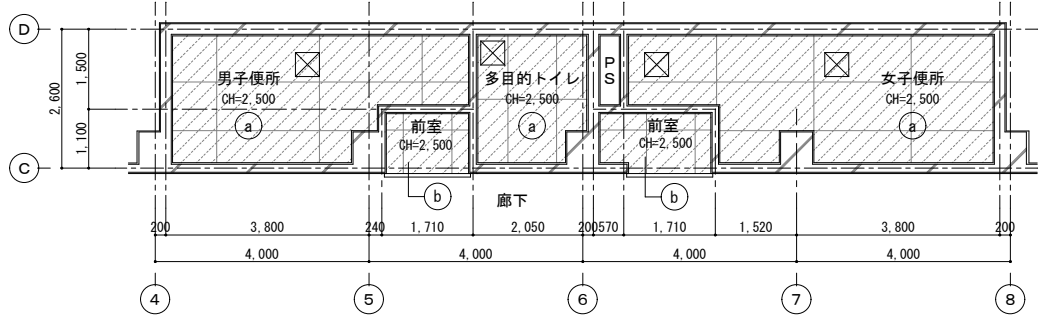
3



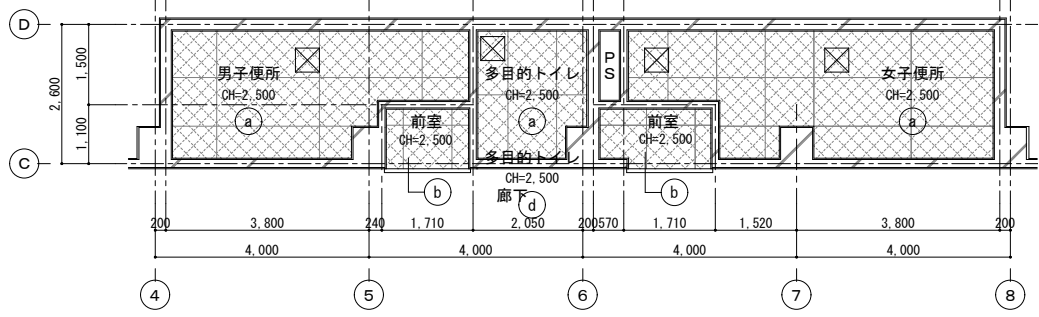
南舎 天井伏図



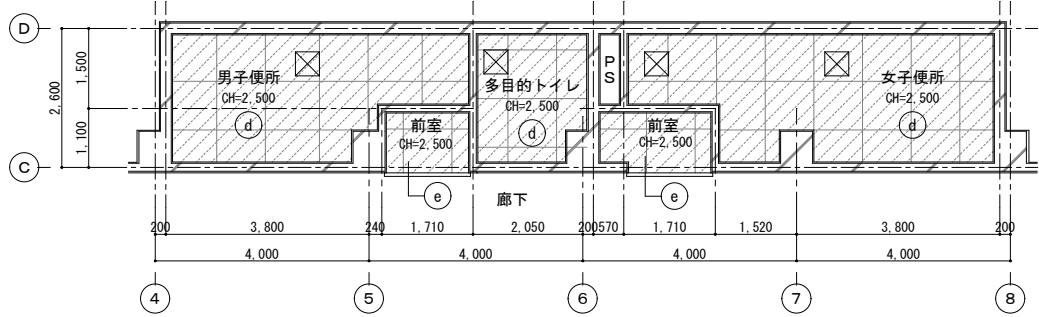
南舎 天井伏図



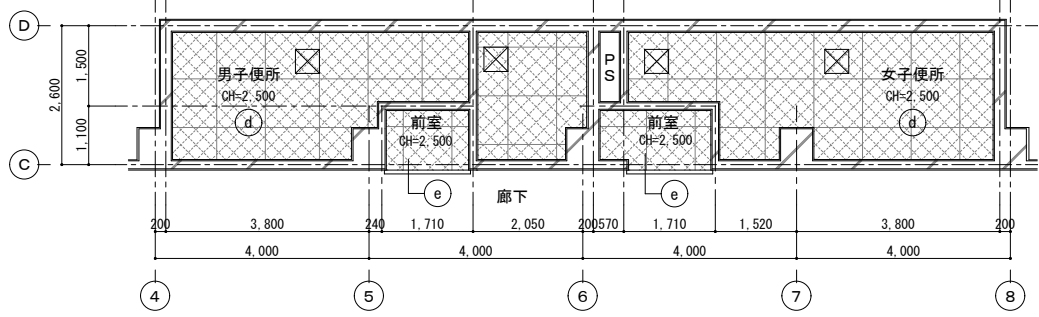
特別教室棟 2階 天井伏図



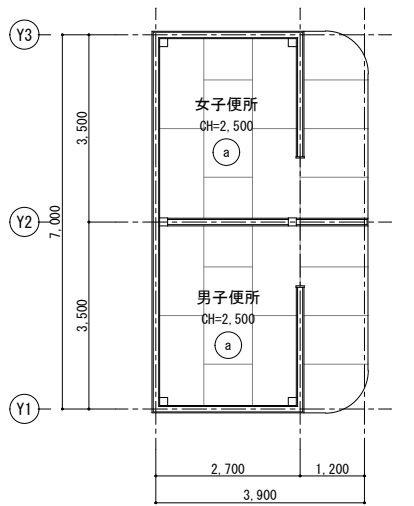
特別教室棟 1階 天井伏図



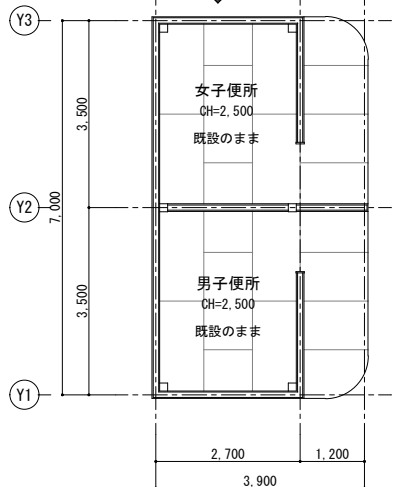
特別教室棟 2階 天井伏図



特別教室棟 1階 天井伏図



屋外便所 天井伏図



屋外便所 天井伏図

■改修前 凡例

a	FK t=6+EP【撤去】
b	GB-D t=9.5【撤去】
c	有孔FK t=6+吹付タイル【撤去】
	天井仕上【撤去】
	天井仕上【LGS下地共撤去】
	天井点検口 450角【撤去】

※天井LGS下地撤去部の埋込みインサートは既設利用とする。
既設利用が難しい場合は監督員との協議による。
※CH=***は基準FLからの高さを示す。
※特記なき限り、既設のままとする。

■改修後 凡例

d	FK t=6+NAD【新設】
e	GB-D t=9.5【新設】
	天井仕上【新設】
	天井仕上【LGS下地共新設】
	天井点検口 450角【新設】

※天井LGS下地撤去部の埋込みインサートは既設利用とする。
既設利用が難しい場合は監督員との協議による。
※CH=***は基準FLからの高さを示す。
※特記なき限り、既設のままとする。



符号	数量	1 南SD	2	1 特SD	2	1 南AW	1	2 南AW	1	3 南AW	2	1 南TB	1	2 南TB	2
姿図・寸法															
		南舎1階女子便所、2階路込		特別教室棟1,2階女子便所		南舎1階職員女子便所		南舎1階職員男子便所		南舎1・2階男子女子便所		南舎職員用男子便所		南舎1・2階女子便所	
型 式		鋼製点検口		鋼製点検口		アルミ製引き違い窓＋F I X窓		アルミ製引き違い窓＋F I X窓		アルミ製引き違い窓＋F I X窓		トイレブース		トイレブース	
枠見込／(扉見込)		1 3 5/(4 0)		1 3 5/(4 0)		7 0		—		7 0		(4 0)		(4 0)	
仕 上		S O P		S O P		H		—		H		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板	
ガラス		—		—		FLG3＋A6＋FLG3、 断熱アルミパネル t=12		—		FLG3＋A6＋FLG3、 断熱アルミパネル t=12		—		—	
金 物		BH、平面ハンドル、CK		BH、平面ハンドル、CK		MD		MD		—		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、SUS巾木		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK	
備 考						飛散防止ガラスフィルム貼		—		飛散防止ガラスフィルム貼					

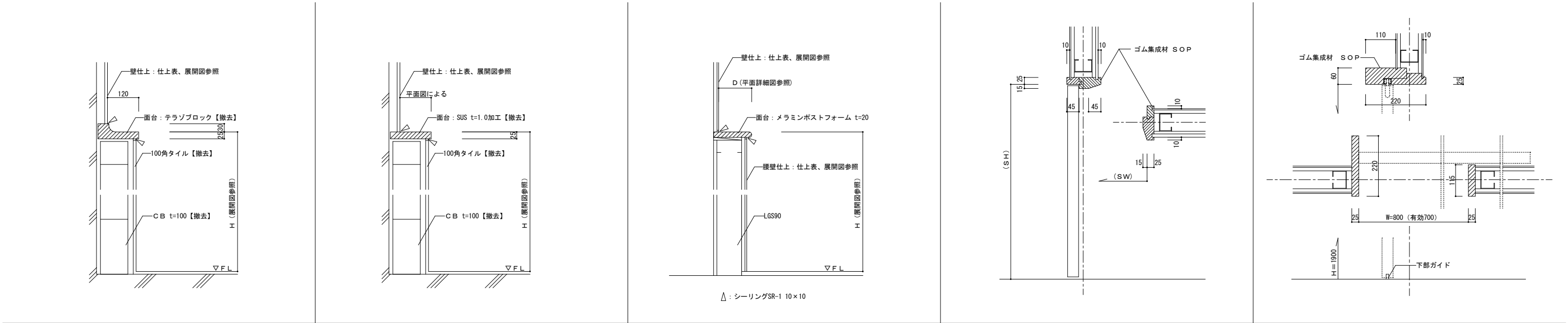
符号	数量	3 南TB	2	4 南TB	2	5 南TB	2	1 特TB	2	2 特TB	2	3 特TB	2	4 特TB	2	5 特TB	2	1 外TB	1
姿図・寸法																			
		南舎1・2階女子便所		南舎1・2階男子便所		南舎1・2階男子便所		特別教室棟1・2階男子便所		特別教室棟1・2階男子便所		特別教室棟1・2階前室(女子)		特別教室棟1・2階女子便所		特別教室棟1・2階女子便所		屋外トイレ女子便所	
型 式		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース	
枠見込／(扉見込)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)		(4 0)	
仕 上		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板	
ガラス		—		—		—		—		—		—		—		—		—	
金 物		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、SUS巾木		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK		アルミエッジ、SUS頭つなぎ、中心吊グレビティヒンジ 取手、戸当り、表示付打掛錠、SUS巾木、FK	
備 考																			

符号	数量	1 南WD	1	2 南WD	1	3 南WD	3	符 号	ガラス	金 物
姿図・寸法								SD 鋼製戸 SW 鋼製窓 SG 鋼製ガラリ SS 鋼製重量シャッター LD 鋼製軽量戸 LSD 鋼製軽量上吊り戸	FL フロートガラス F 型板ガラス PW 網入り磨きガラス FW 網入り型板ガラス T G 強化ガラス F T G 型板強化ガラス Low-E Low-Eガラス L G 合わせガラス G B ガラスブロック	C 空錠 CK シリンダー本締錠 TK 表示錠(非常開閉付) EK 電気錠 BH T番 PH ビボットヒンジ FH フロアヒンジ DC ドアロック ストップ 無 DC-S ドアロック ストップ 有 AH オートヒンジ LH レバーハンドル CH ケースハンドル AF アルミ額縁 AM アルミ見切 SK ステンレス沓摺 SF スチール枠 MD 網戸 FK 付属金物一式 OS 排煙オペレーター
		南舎職員用女子便所		南舎職員用便所		南舎職員用男子・女子便所		WD 木製戸 HNP 熱線吸収網入り磨きガラス WW 木製窓 HR 熱線反射ガラス DS 倍強化ガラス A 空気層		
型 式		木製片引きハンガーフラッシュ戸		木製片開きフラッシュ戸		木製片開きフラッシュ戸				
枠見込／(扉見込)		(4 0)		(4 0)		(4 0)				
仕 上		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板		メラミン化粧合板				
ガラス		FG4		FG4		FG4				
金 物		バーハンドルL600、上吊レール、WG		LH、BH、WG		LH、BH、WG				
備 考		ソフトクローズ (戸先・戸尻)								

品質・性能 建築材料等品質性能表による	品質・性能 建築材料等品質性能表による	品質・性能 建築材料等品質性能表による
金物	参考品番	製造所
レバーハンドル1		
レバーハンドル2		
引手1		
引手2		
掘込取手		
排煙オペレーター	・SL88 (隠蔽式) ・SL80 (露出式)	
操作ボックス	ハンドルボックス110-3 (埋込式)	
特記なくとも、下記に従い標準で金物・付属品を取り付けること。		
外部 一般扉	BH、片面サムターン	
両開き扉	フランス落とし	
親子開き扉		
自動扉(引戸)	引戸用本締り錠	
引違い窓	開口制限装置、クレセント、戸車、手掛	
内倒し窓	あおり止め	
引出し窓		
F I X窓	室内側：結露受け	
内部 一般扉	PH、DC-S	
便所	多機能トイレ：大型引き戸錠	
上吊戸(ハガー戸)	デュアルソフトクローザー(戸先・戸尻)	
随時開鎖式防火戸(常開)	ヒンジクローザー(ストップなし)	
点検扉	点検扉用ヒンジ・点検口錠	

仕上げについては下記の表による。	仕上げについては下記の表による。	仕上げについては下記の表による。
符号	種 別	符号
H	電解着色(指定色)	HL
	ヘアーライン	
SD、SW、SG、SS、LD、LSDのD P仕上げは、外部側：D P-1、内部側：D P-3		

- ・設計図及び本表に示す寸法は、概略を示すものであり、施工に当たっては現場寸法の検尺を行う事。
- ・施工図は、現場員が各部の寸法・納まりを検討し、検印の上係員に提出し、承認を受ける事。
- ・扉の開き勝手は、平面図及び展開図による。
- ・引違いアルミサッシは、内外し方式降子とし、自動外れ止め装置とする。
- ・姿図中、Pは 断熱アルミパネル を示す。(アルミサッシに限る)
- ・複層ガラスの表記は、内部・中空層・外部の順とする。
- ・建具に組み込む明り窓及びガラリの枠は、エッジレスタイプとする。
- ・網戸は、 ・SUS製 ○ガラスファイバー製 とする。
- ・戸当金物(床付・壁付)の有無は、現場指示による。
- ・特記無きドアガラリは、ヘ型とし、ドアと同材にて作製する。



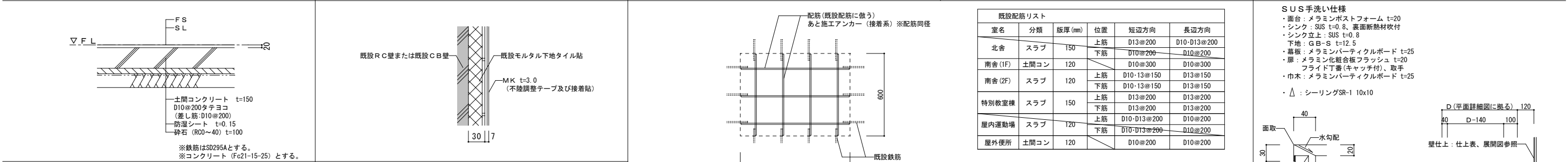
南舎 既設ライニング【撤去】1/10

特別教室棟 既設ライニング【撤去】1/10

ライニング（面台：メラミンポストフォーム）【新設】1/10

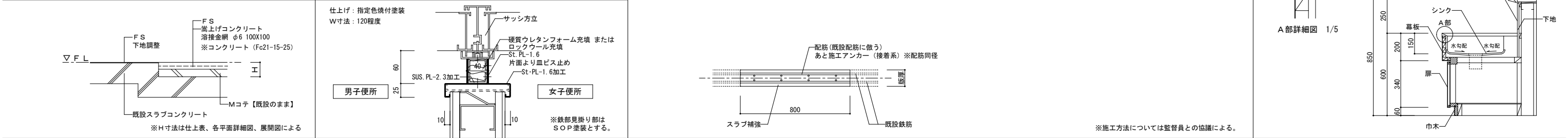
木製開き戸 枠1/10

木製片引きハンガー戸 枠1/10



土間コンクリート【新設】1/20

ONタイル工法（既設モルタル下地タイル貼）1/5



床 段差嵩上部詳細図1/5

南舎 男子・女子便所 壁・サッシ取合い1/5

和便器撤去後 開口補修（参考図）1/20

SUS手洗い【新設】1/20

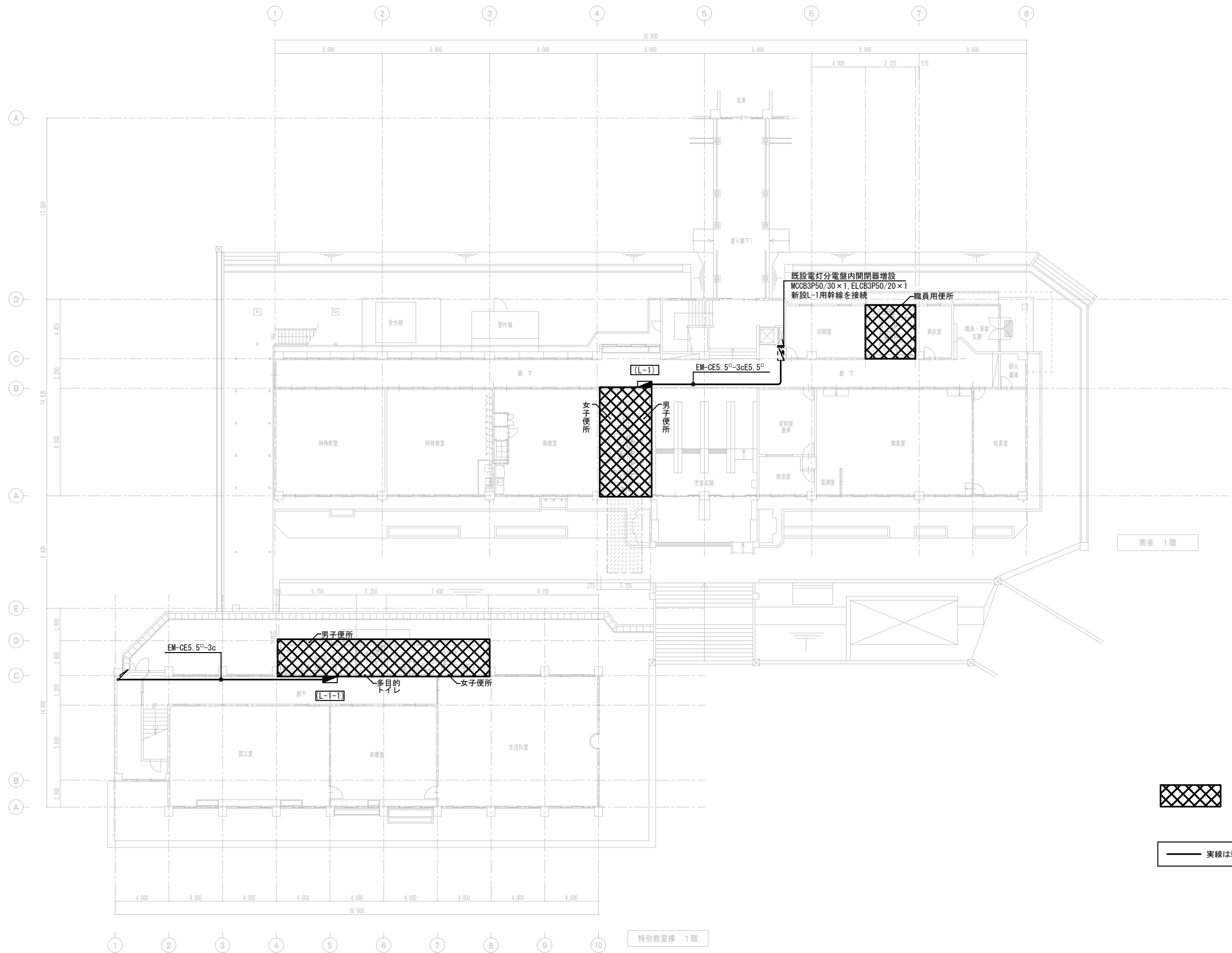


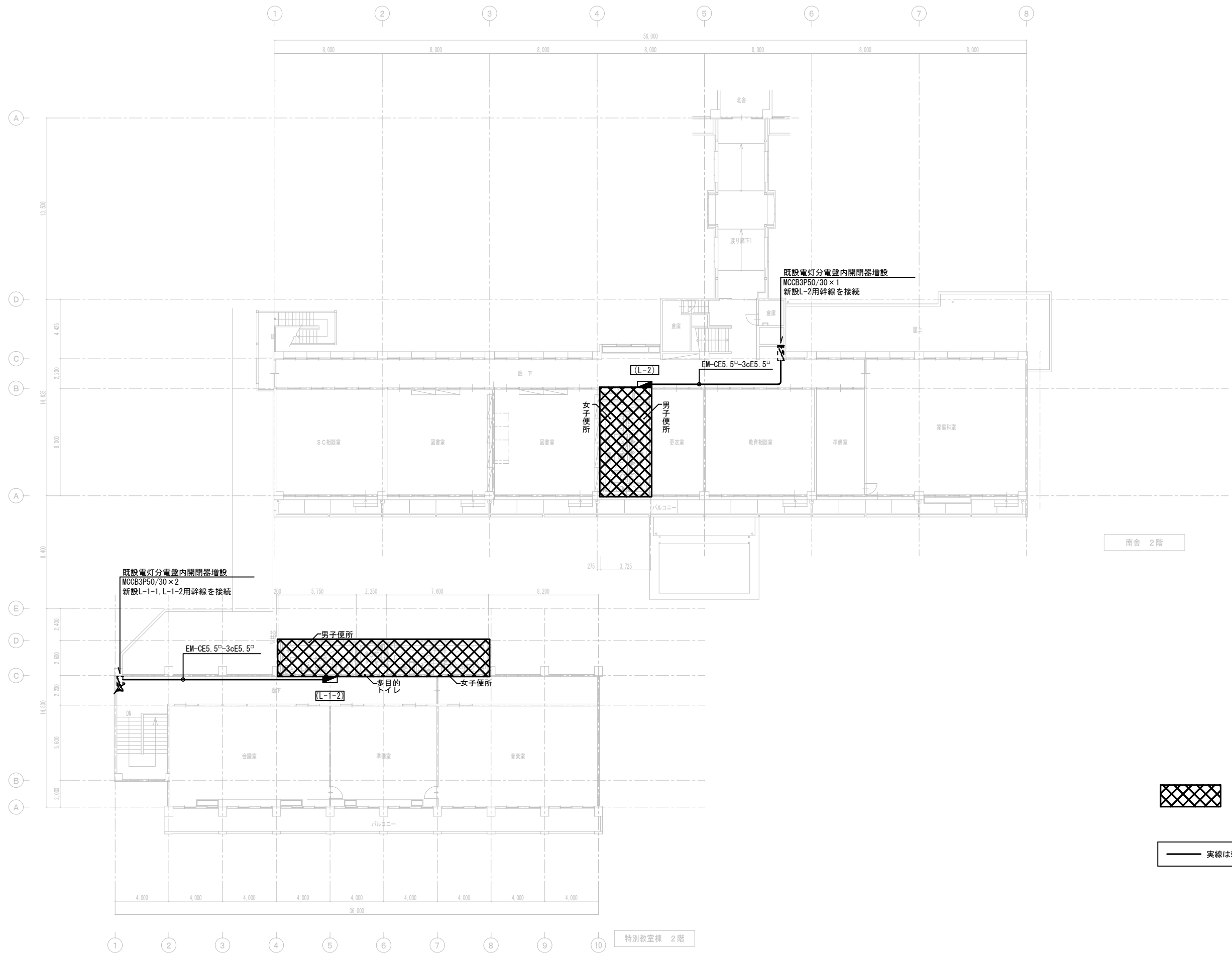
男子便所

女子便所

多目的トイレ（北舎・特別）

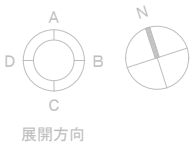
多目的トイレ（屋内運動場）





工事対象範囲（別図参照）

実線は新設を示す。



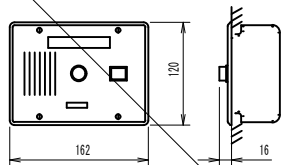
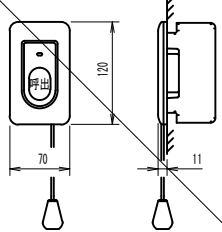
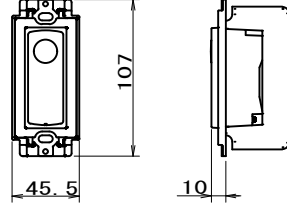
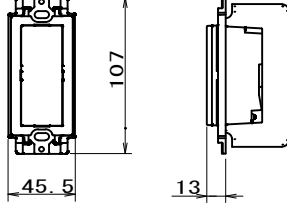
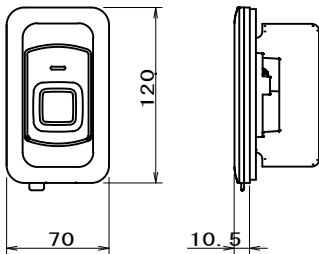
改修後		新設・再取付 照明器具一覧表	
A	LEDベースライト	C	LEDベースライト
電圧：AC100～242V 消費電力：20.6W 寸法：幅150×長1,250×高50 相関色温度：5,000K 器具光束：3,200 lm		電圧：AC100～242V 消費電力：21.8W 寸法：幅150×長632×高50 相関色温度：5,000K 器具光束：3,200 lm	
			
参考型番: XLX430AENPLE9		参考型番: XLX230AENCLE9	
D	LEDベースライト	E	LEDダウンライト
電圧：AC100～242V 消費電力：20.6W 寸法：幅126×長1254 埋込高65 相関色温度：5,000K 器具光束：2,940 lm		電圧：AC100～242V 消費電力：7W 埋込穴径：Φ100 相関色温度：5,000K 器具光束：1,020 lm	
			
参考型番: XLX430MENTLE9		参考型番: XND1039SNLE9	
F	LEDダウンライト	G	LEDベースライト防雨型
電圧：AC100～242V 消費電力：11.6W 埋込穴径：Φ100 相関色温度：5,000K 器具光束：1,675 lm		電圧：AC100～242V 消費電力：16.3W 寸法：幅150×長1,250×高86 相関色温度：5,000K 器具光束：2,500 lm	
			
参考型番: XND1559SNLE9		参考型番: XLW423AENZLE9	
aLED	LEDベースライト 直付型	bLED	LEDダウンライト
既設取外し品再取付		既設取外し品再取付	

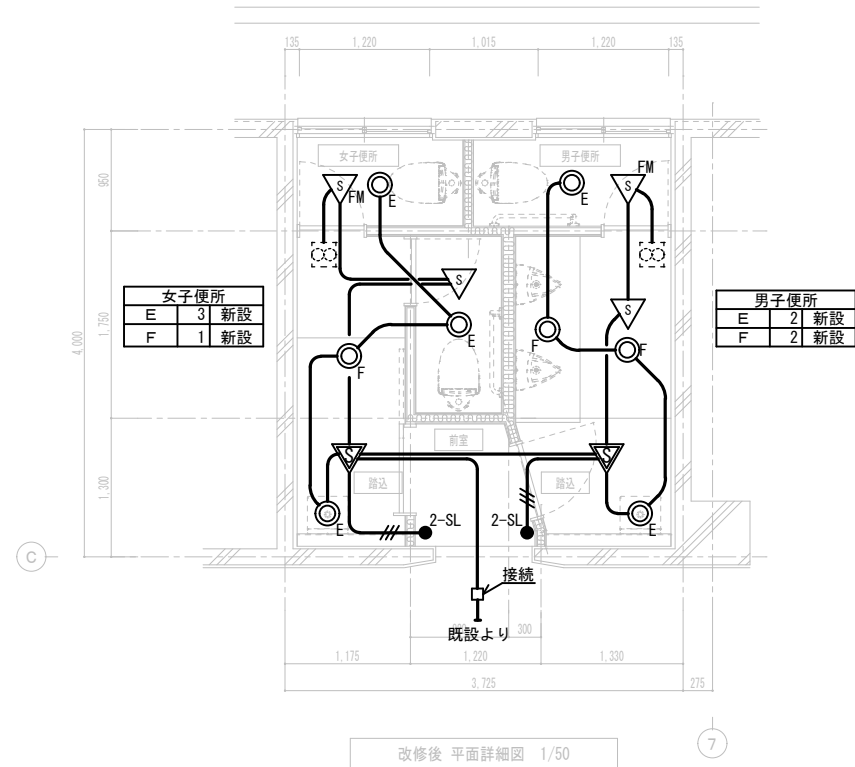
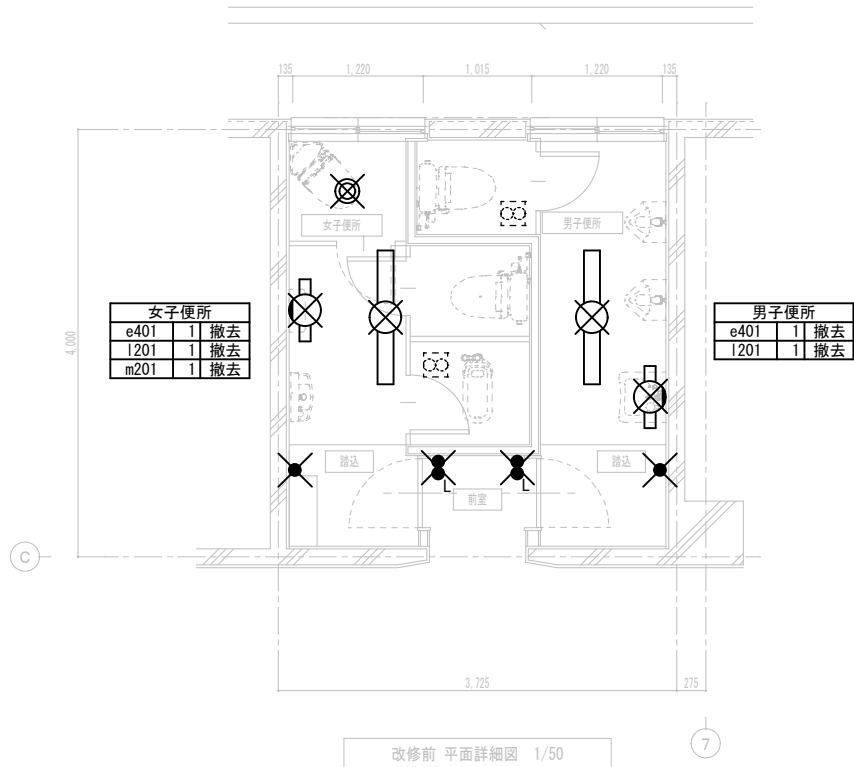
改修前		撤去・取外し 照明器具一覧表				
記 号	名 称	形 状	撤去	取外し(再取付)	現状のまま	備 考
aLED	LED灯	直付型 40型		○		北舎
bLED	LED灯	ダクトライト 埋込穴：150		○		北舎
c321	FHF32×1	天井埋込型	○			北舎
d161	FHF16×1	天井埋込型	○			北舎(多目的WC)
e401	FL40×1	直付型 40型	○			南舎
i201		直付型	○			南舎(職員WC)
m201		ダクトライト 天井埋込型	○			南舎(職員WC)
f401	40W×1	埋込型 40型	○			特別教室棟
g201	20W×1	埋込型 20型	○			特別教室棟
h201	20W×1	直付型 ブラケット 20型	○			特別教室棟
iLED	LED灯	直付型 40型	○			屋内運動場

改修後

弱電機器姿図

改修後		弱電機器姿図	
-----	--	--------	--

 電源電圧 DC12V (電源アダプタから供給) 形状 埋込形 (JIS3個用スイッチボックス) 材質 ステンレス 窓数 1窓 表示方式 断続プーザー音と表示窓点灯	 形状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂 備考 引きひも式、押ボタン式両用	 形状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂 備考	 形状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂、ランプカバー：アクリル 備考 LED方式 (色：赤色・緑色)、屋内専用	 形状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂 備考 防塵・防まつ形 (JIS C 0920 IP54相当)
--	--	---	--	---

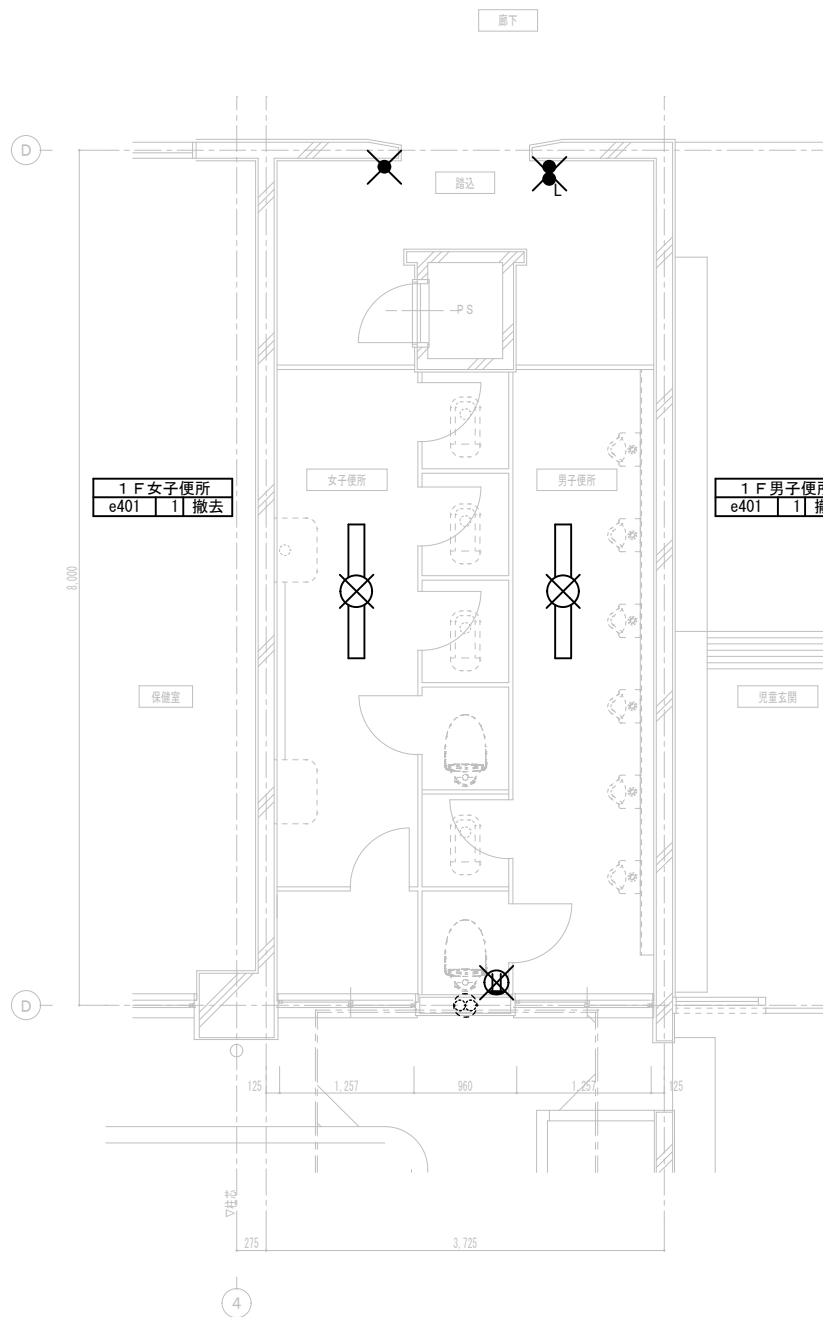


・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

×印は撤去器具を示す。

記号	凡 例
	熱線センサー自動スイッチ 親器 (参考: WTK24818)
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK29129)
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK2933K) 換気扇連動
	切換スイッチ 2回路用 (参考: WTC5822WK)

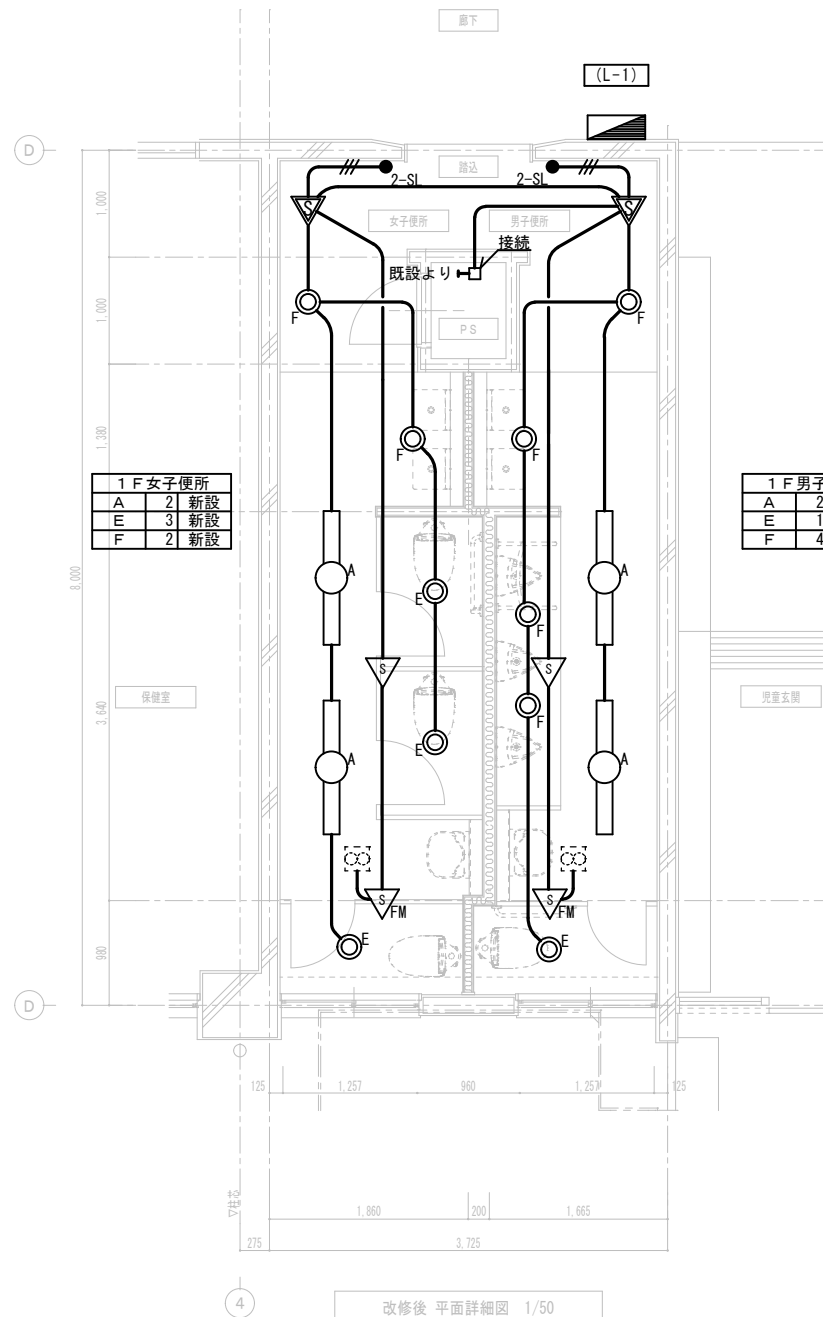
特記なき配管・配線は下記とする。
— EM-EEF1.6-2c (PF16)
— EM-EEF1.6-3c (PF16)
二重天井内はケーブル工事とする。
第1分岐までは2.0mmとする。



改修前 平面詳細図 1/50

- ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
- ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

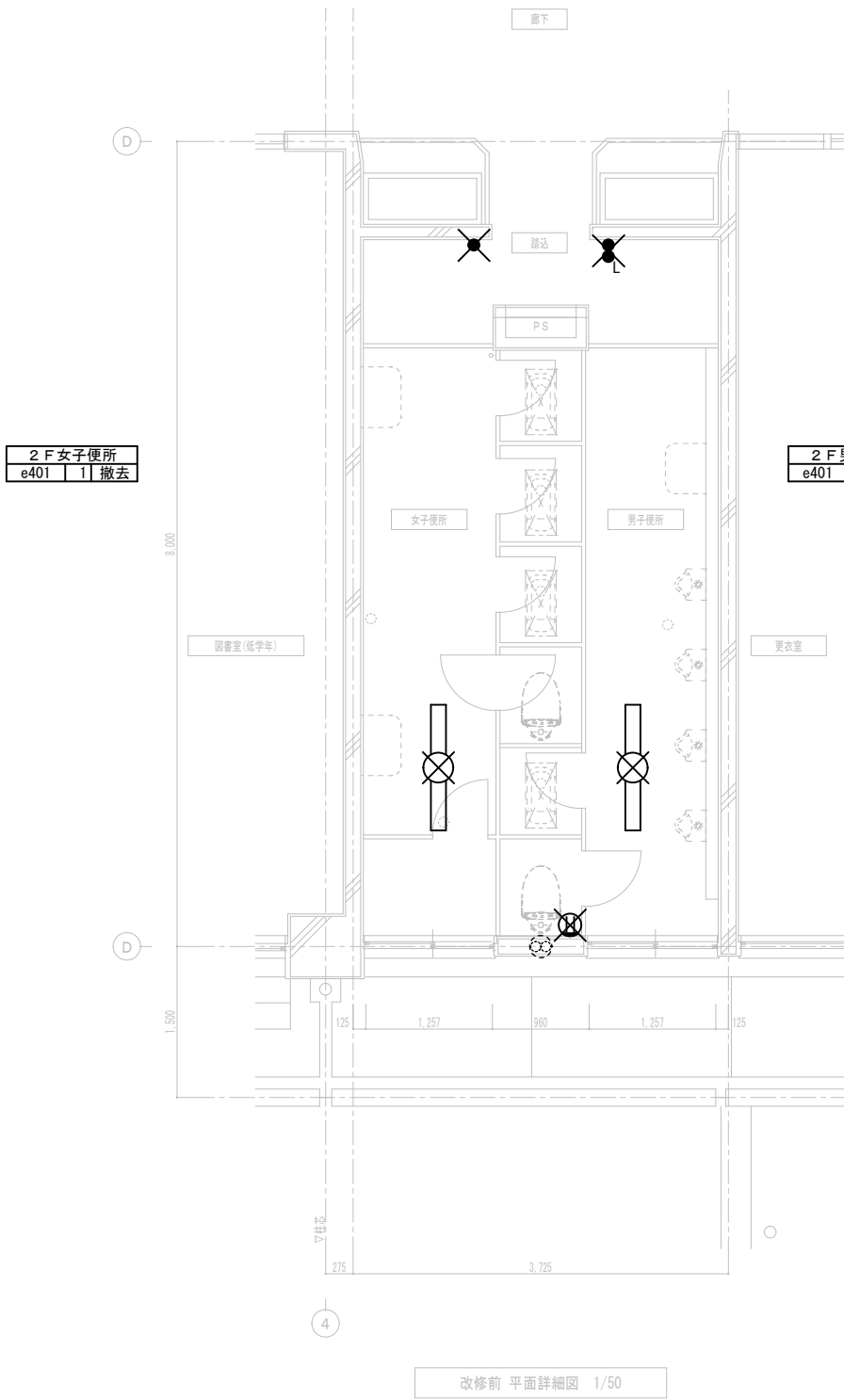
×印は撤去器具を示す。



改修後 平面詳細図 1/50

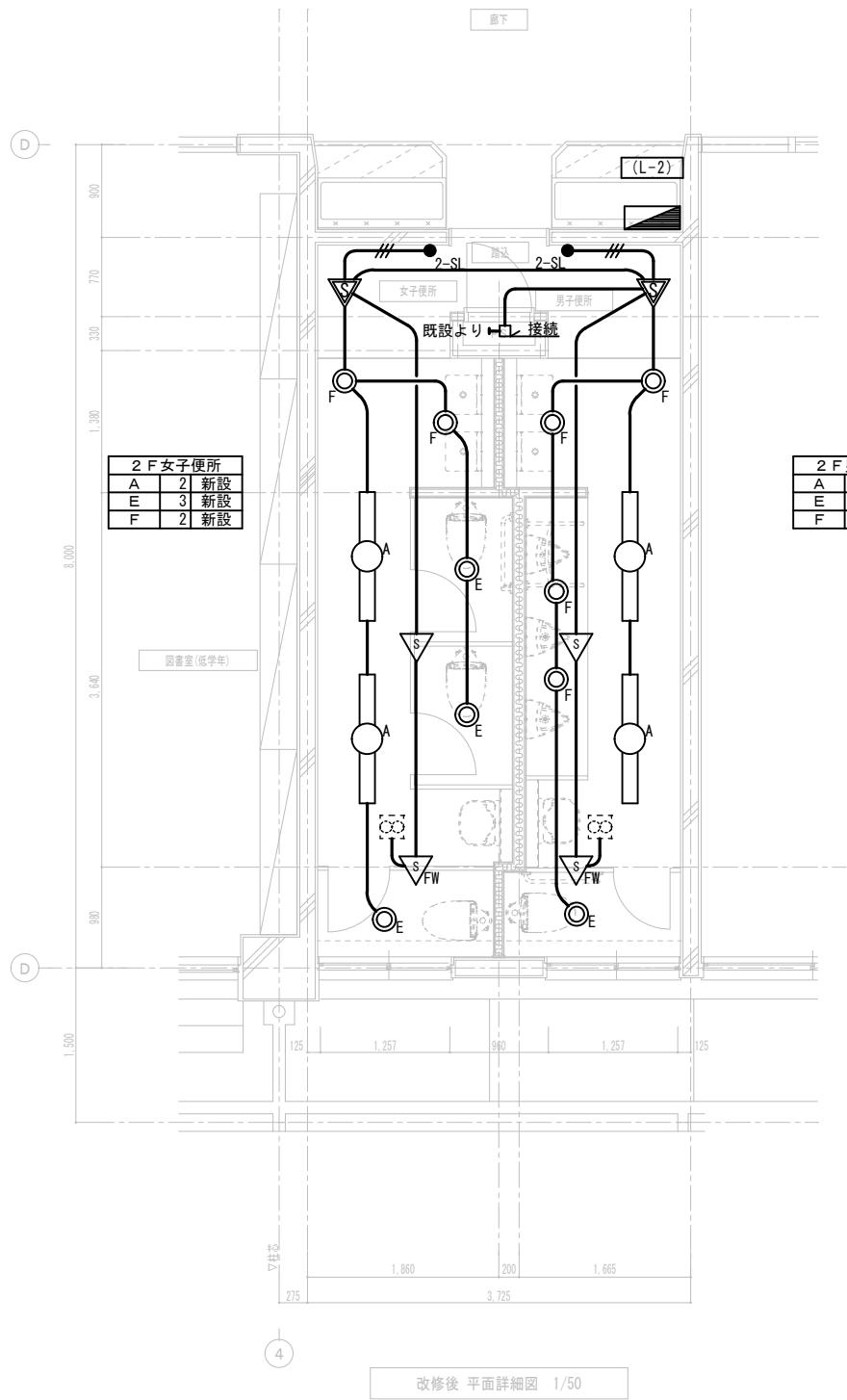
記号	凡 例
	熱線センサー自動スイッチ 親器 (参考: WTK24818)
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK29129)
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK2933K) 換気扇連動
	切換スイッチ 2回路用 (参考: WTC5822WK)

特記なき配管・配線は下記とする。
— EM-EEF1.6-2c (PF16)
— EM-EEF1.6-3c (PF16)
二重天井内はケブ工とする。
第1分岐までは2.0mmとする。



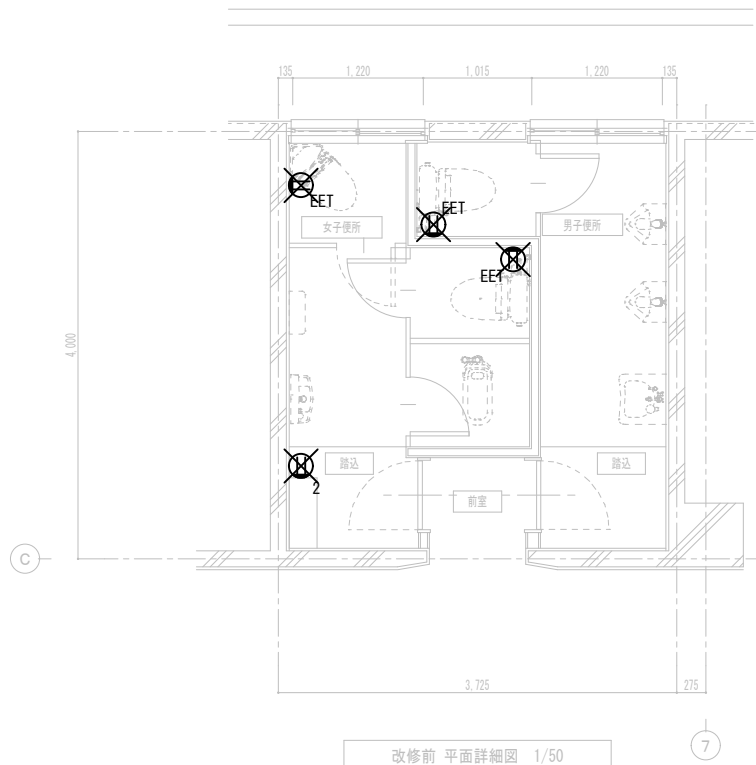
・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

×印は撤去器具を示す。



記号	凡 例
	熱線センサー自動スイッチ 親器（参考: WTK24818）
	熱線センサー自動スイッチ 子器（参考: WTK29129）
	熱線センサー自動スイッチ 子器（参考: WTK2933K） 換気扇連動
	切換スイッチ 2回路用（参考: WTC5822WK）

特記なき配管・配線は下記とする。
— EM-EEF1.6-2c (PF16)
— EM-EEF1.6-3c (PF16)
二重天井内はケーブル工事とする。
第1分岐までは2.0mmとする。

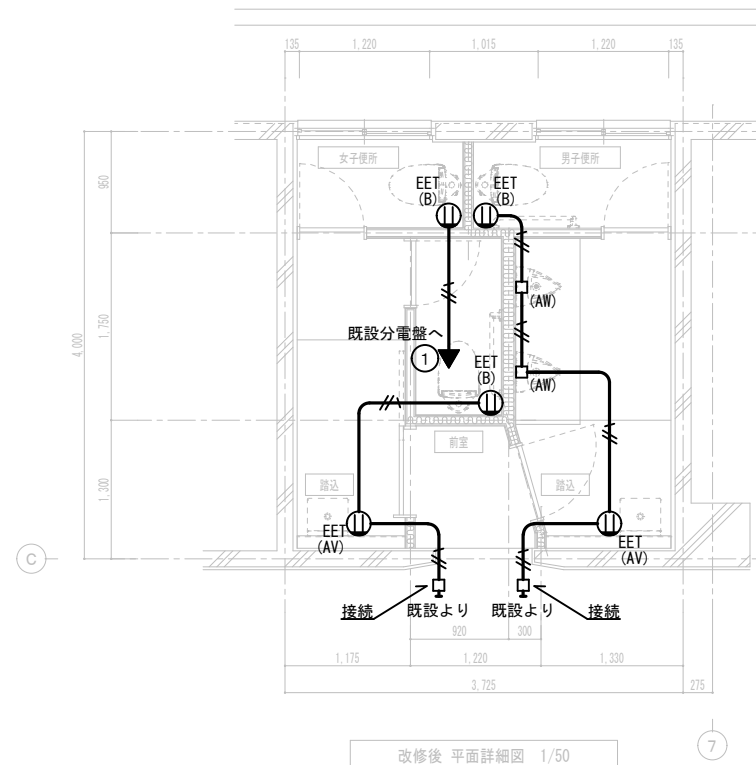


改修前 平面詳細図 1/50

7

- ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
- ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

×印は撤去器具を示す。

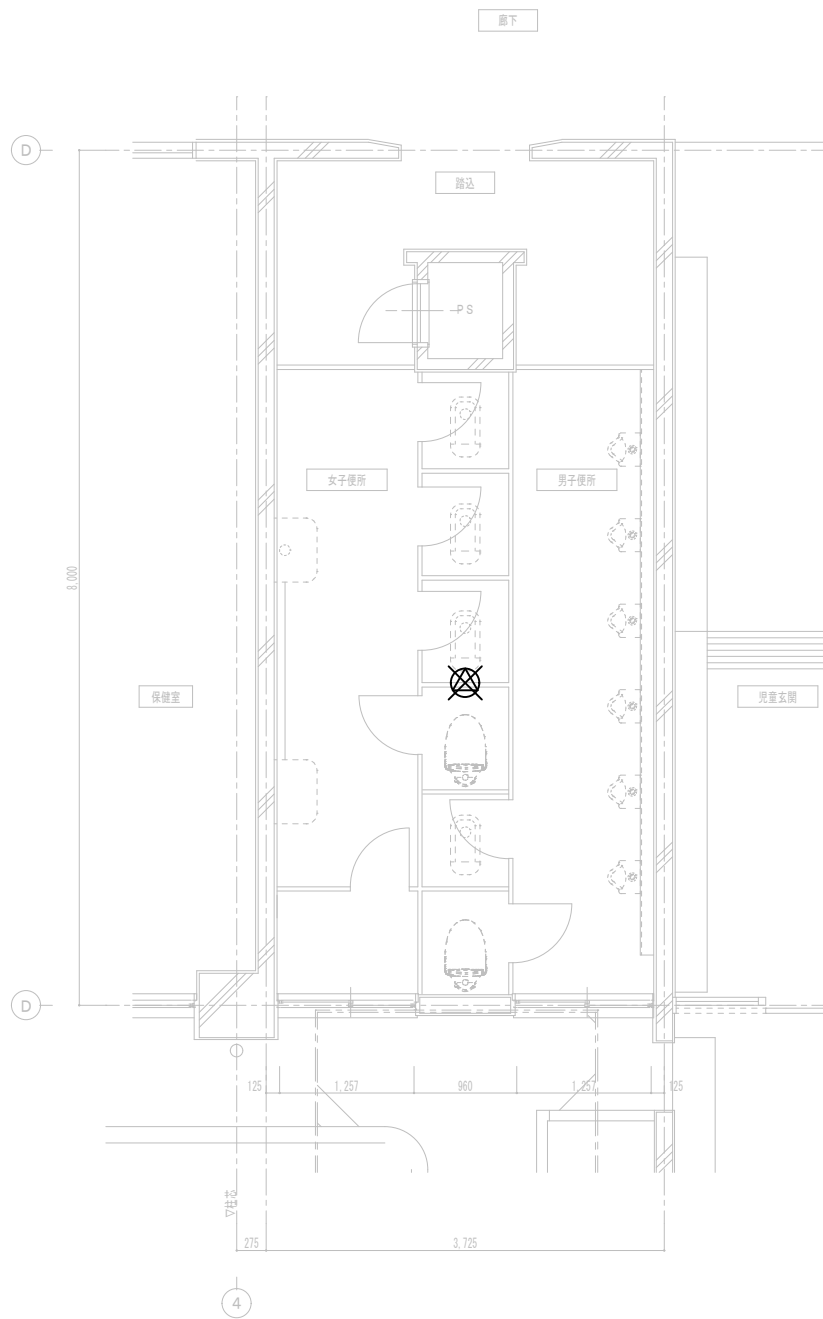


改修後 平面詳細図 1/50

7

記号	凡 例	用 途
EET(B)Ⓢ	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	便座用
EET(AV)Ⓢ	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	自動手洗器用
(AW)□		小便器自動洗浄器

特記なき配管・配線は下記とする。
EM-EEF2. 0-3c (PF22)
二重天井内はケーブル工事とする。

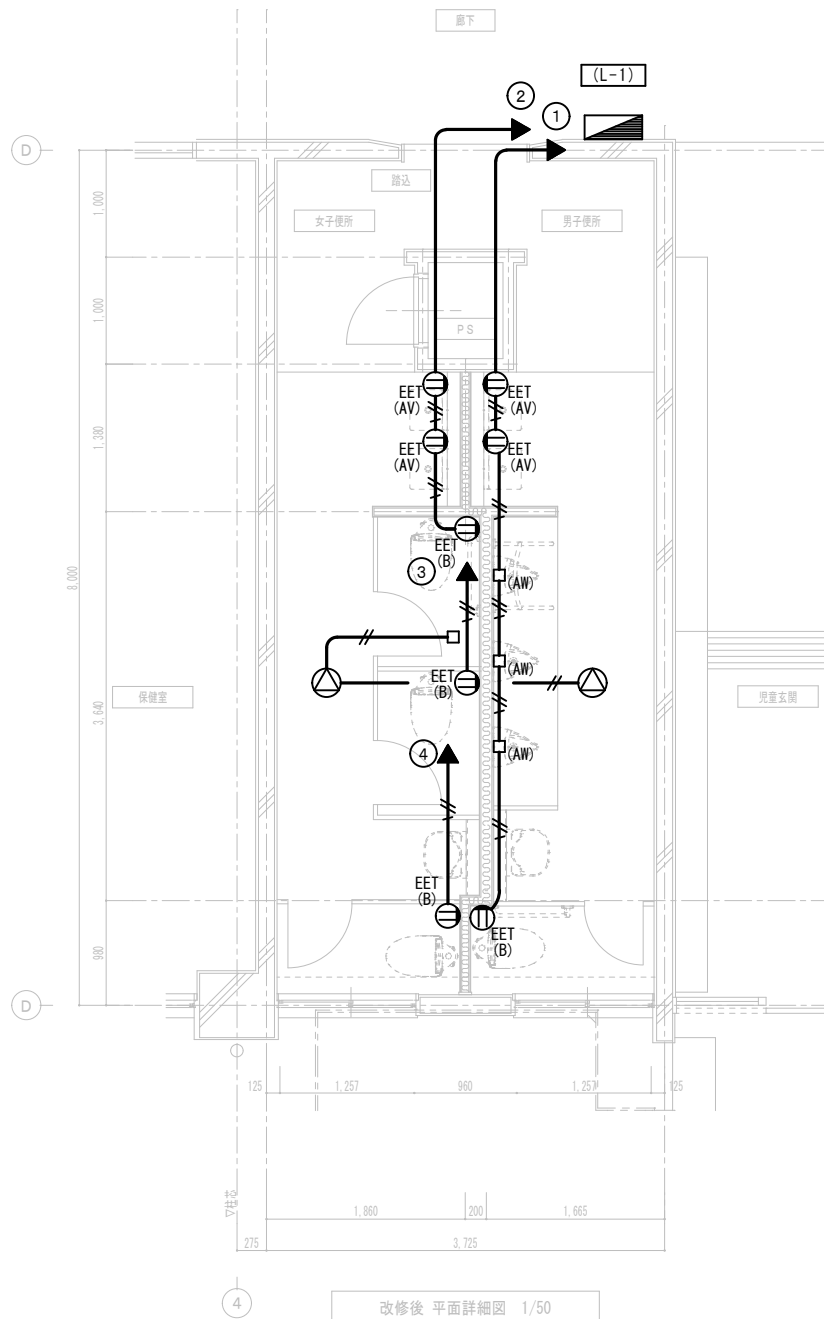


改修前 平面詳細図 1/50

- ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
- ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。



左記印は既設再利用器具を示す。
×印は撤去器具を示す。



改修後 平面詳細図 1/50

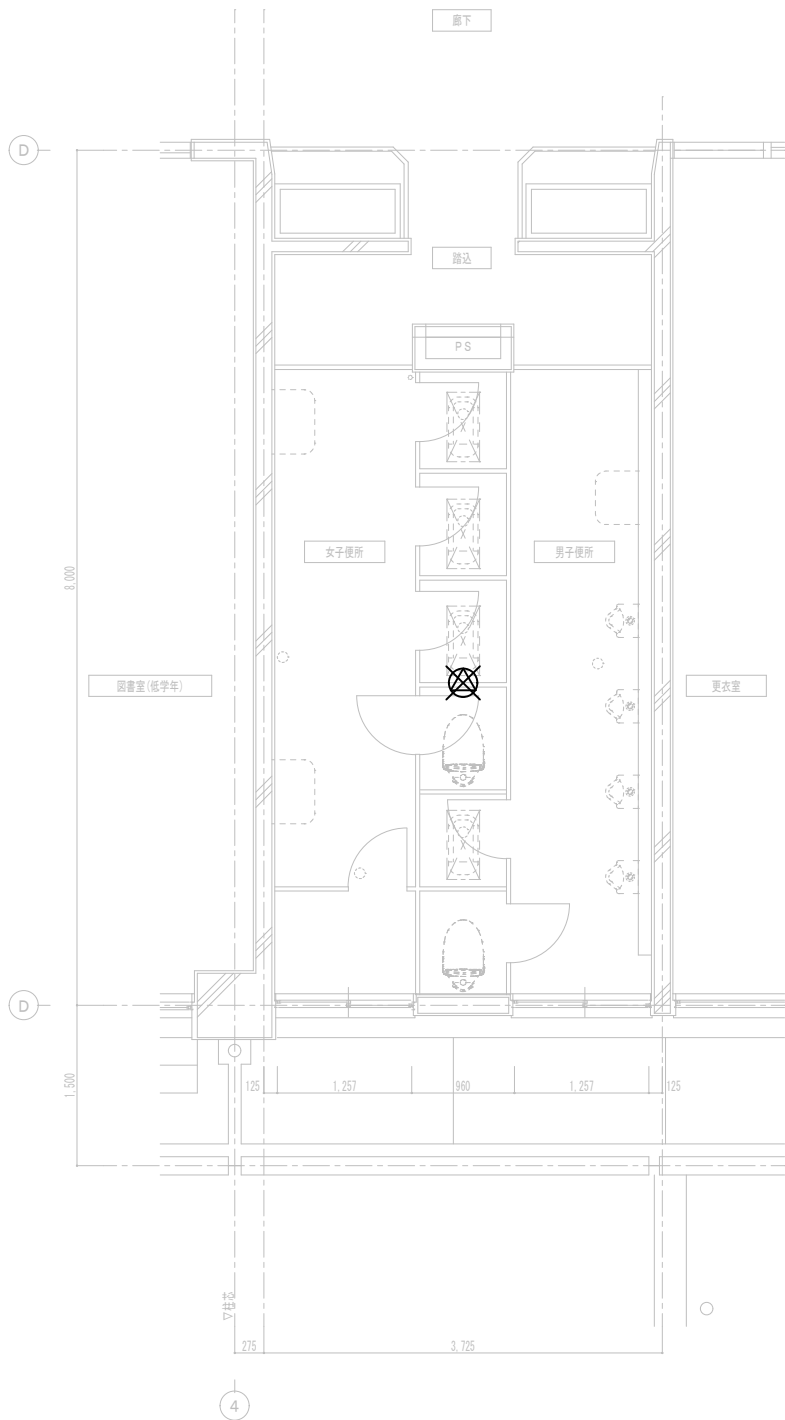
記号	凡 例	用 途
EET(B)⓪	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	便座用
EET(AV)⓪	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	自動手洗器用
(AW)□	小便器自動洗浄器	
⓪	天井埋込スリット・カ (ATT付)	

特記なき配管・配線は下記とする。

EM-EEF2.0-3c (PF22)

EM-AE1.2-2c (PF16)

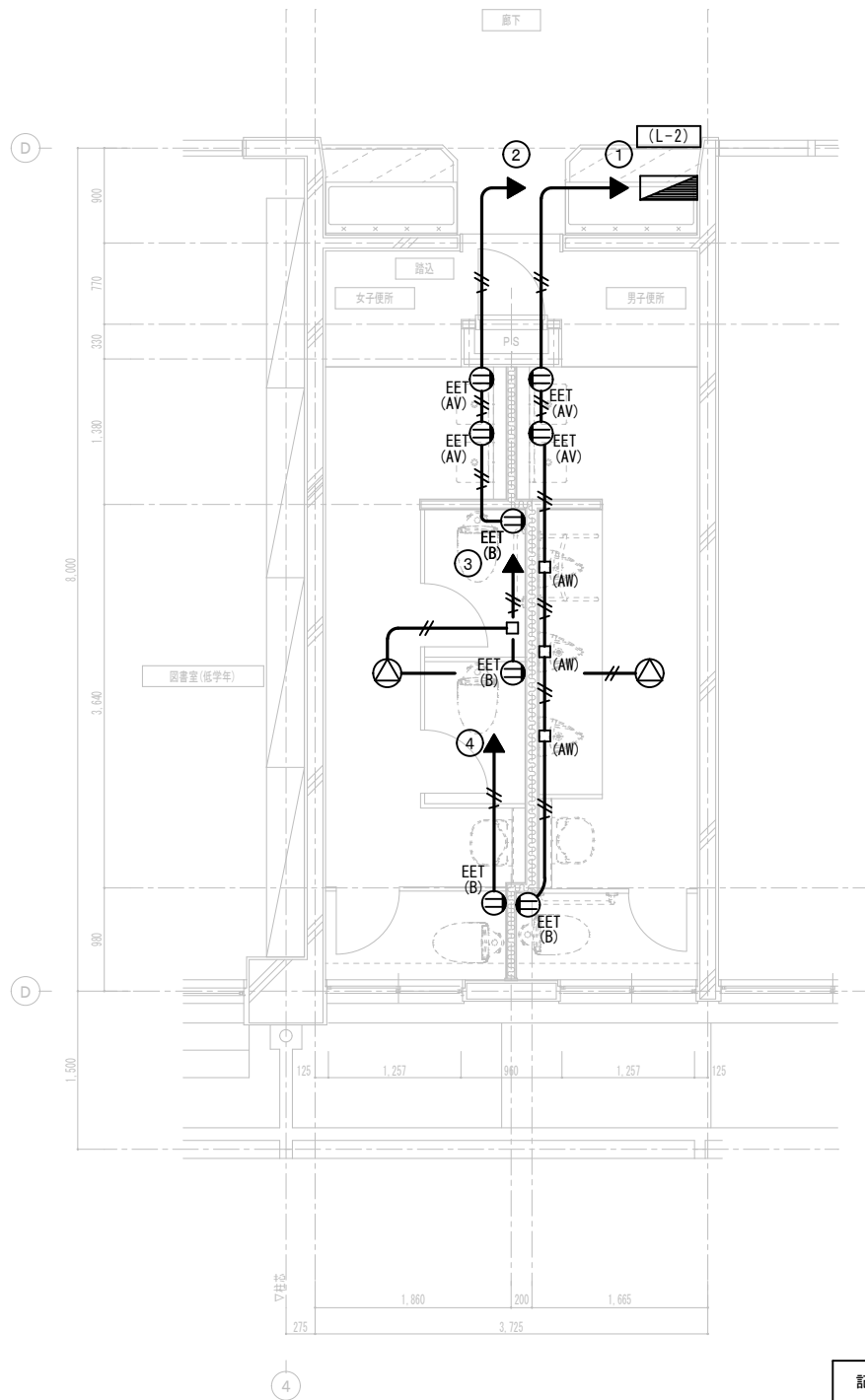
二重天井内はケーブル工事とする。



改修前 平面詳細図 1/50

- ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
- ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

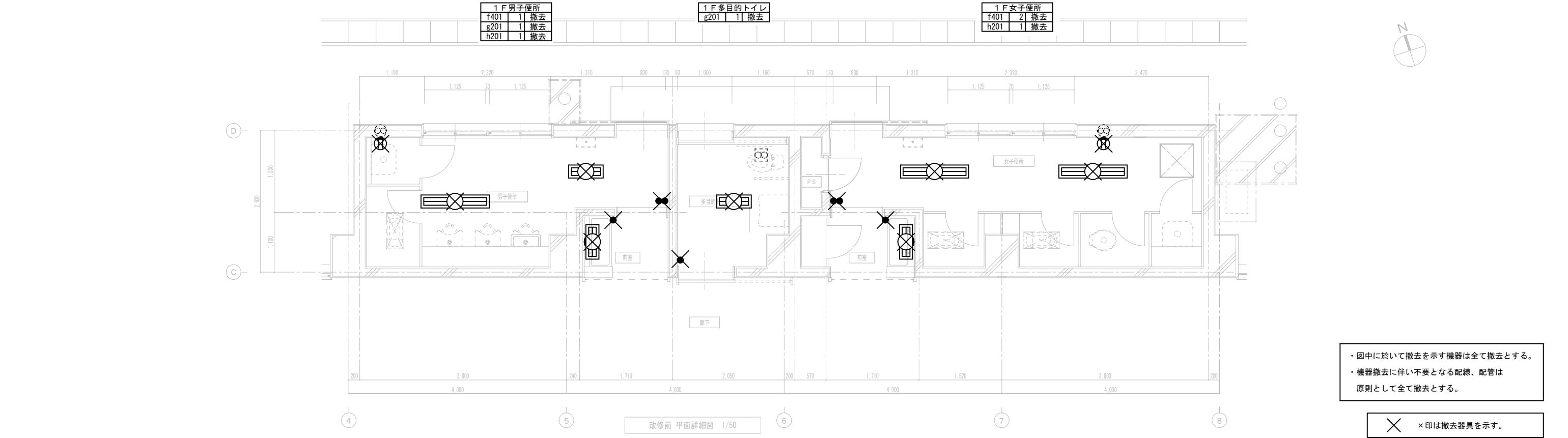
左記印は既設再利用器具を示す。
×印は撤去器具を示す。

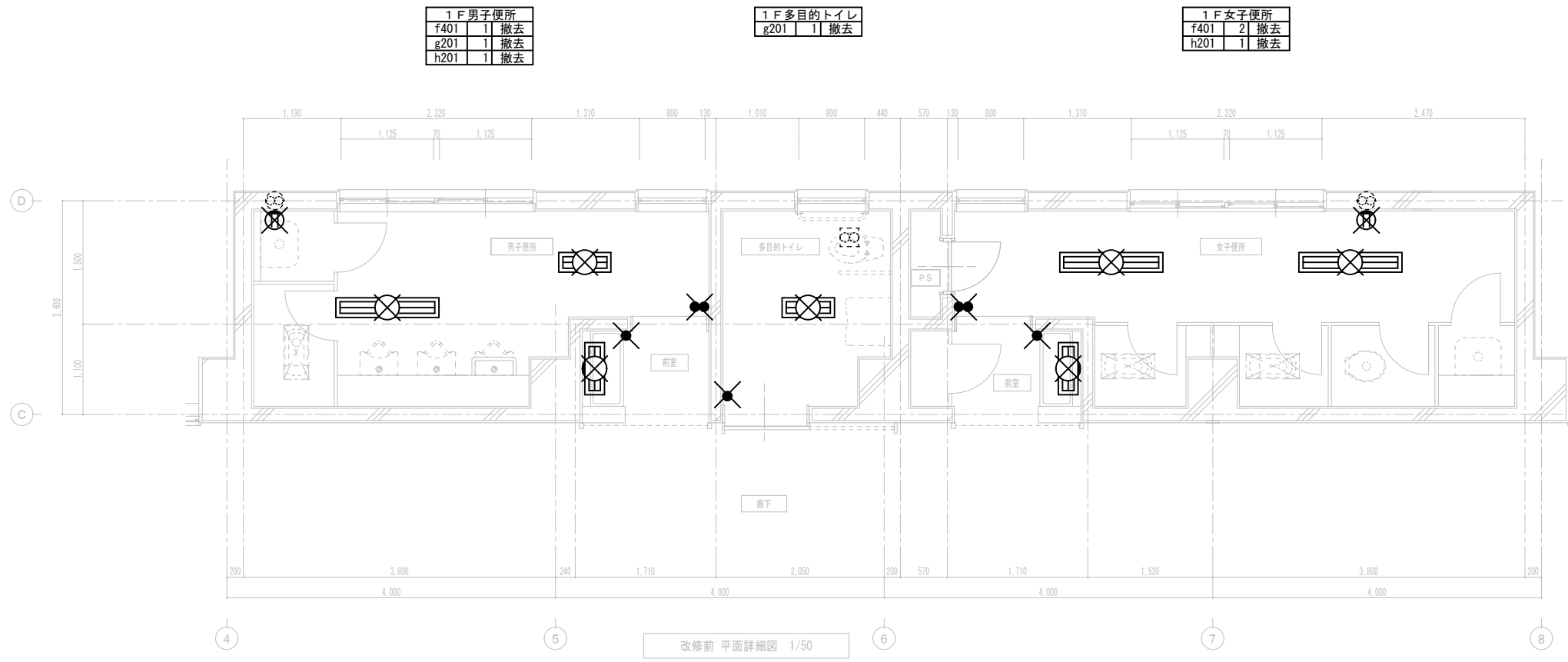


改修後 平面詳細図 1/50

記号	凡 例	用 途
EET(B) (EET(B) symbol)	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	便座用
EET(AV) (EET(AV) symbol)	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	自動手洗器用
(AW) (AW symbol)	小便器自動洗浄器	
(ATT) (ATT symbol)	天井埋込スリッパ(ATT付)	

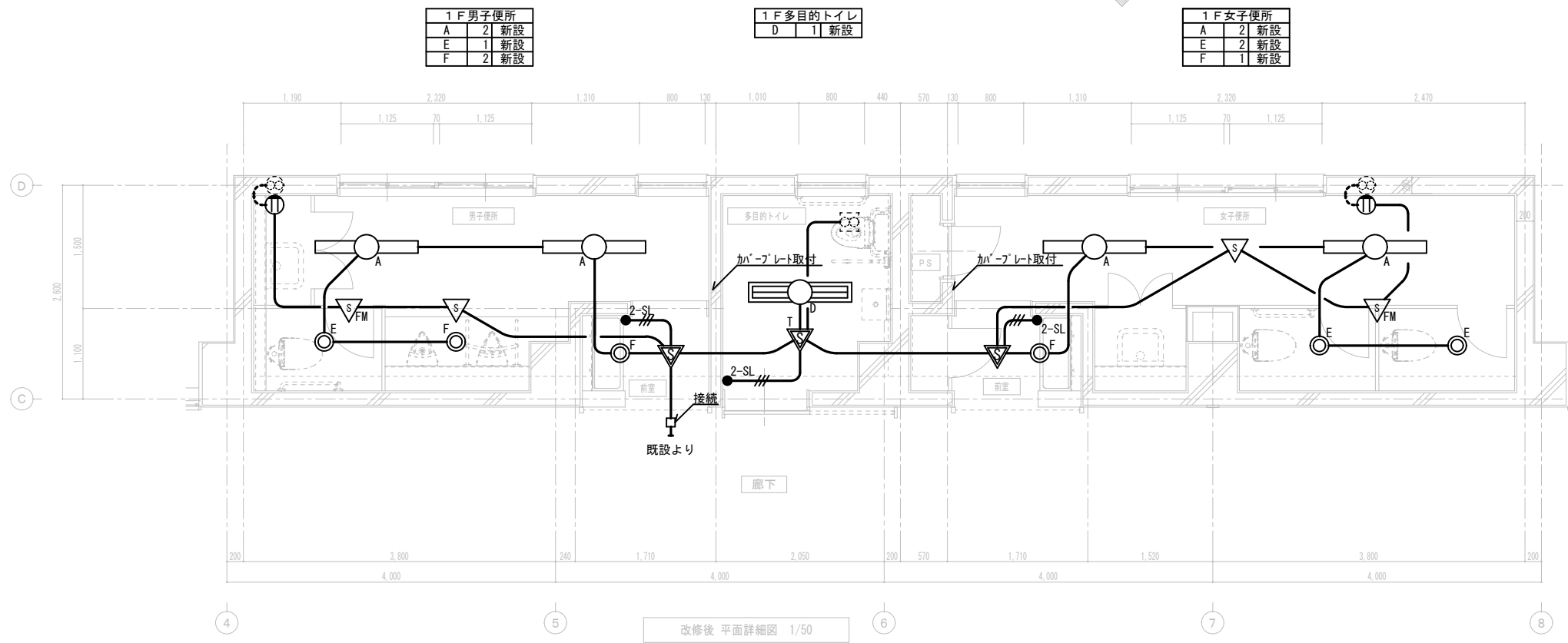
特記なき配管・配線は下記とする。
EM-EEF2. 0-3c (PF22)
EM-AE1. 2-2c (PF16)
二重天井内はケーブル工事とする。





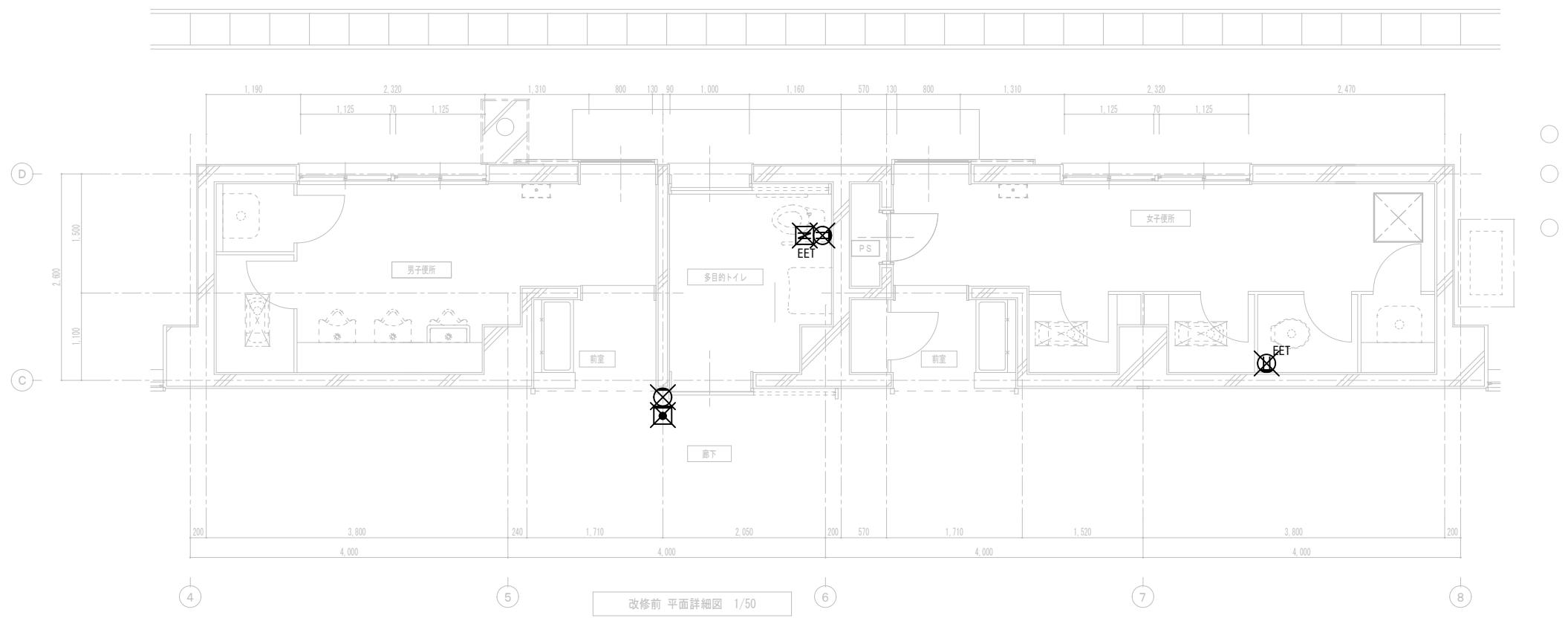
・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

×印は撤去器具を示す。



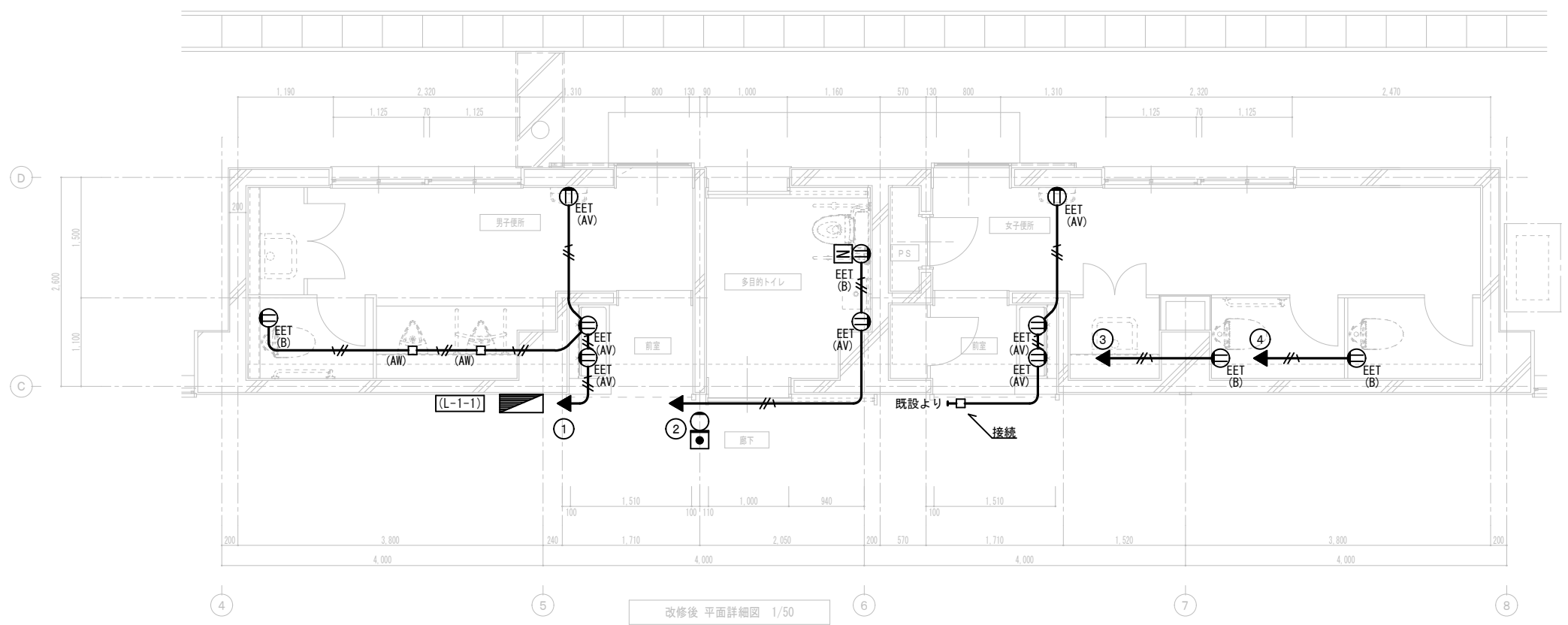
記号	凡 例
	熱線センサー自動スイッチ 親器 (参考: WTK24818)
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK29129)
	熱線センサー自動スイッチ (参考: WTK2614K) 換気扇連動
	熱線センサー自動スイッチ 子器 (参考: WTK2933K) 換気扇連動
	●2-SL 切換スイッチ 2回路用 (参考: WTC5822WK)

特記なき配管・配線は下記とする。
— EM-EEF1. 6-2c (PF16)
— EM-EEF1. 6-3c (PF16)
二重天井内はケーブル工事とする。
第1分岐までは2.0mmとする。



・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。
・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。

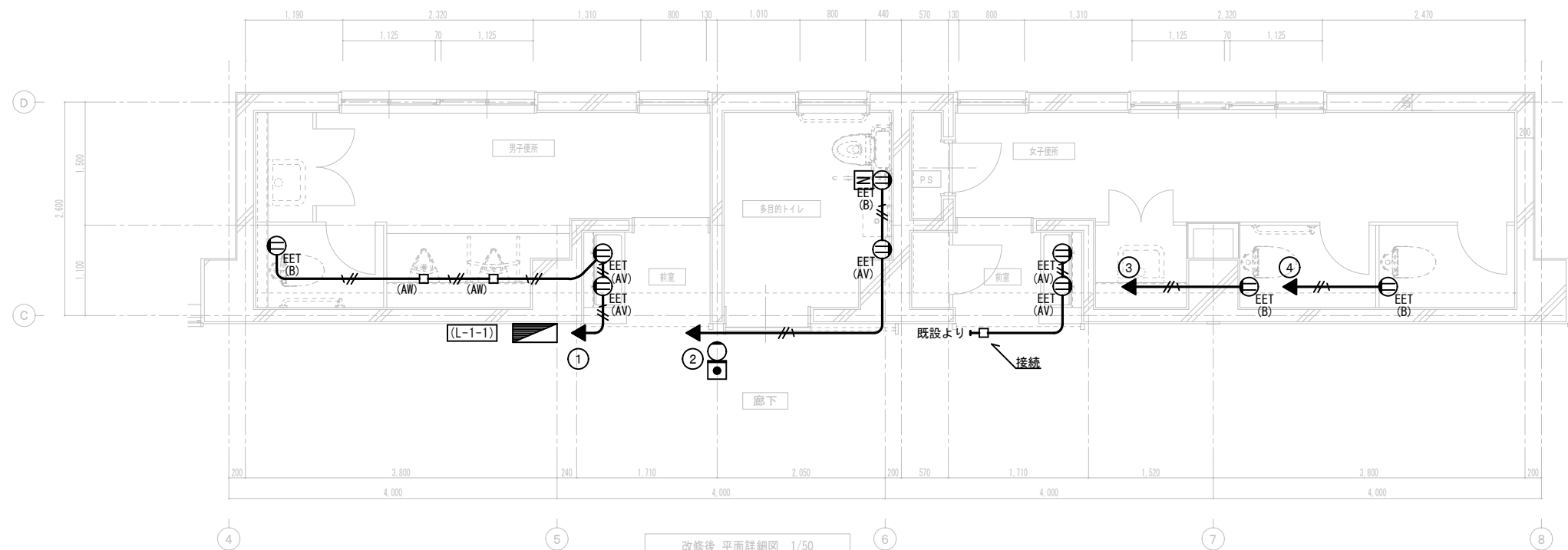
×印は撤去器具を示す。



記号	凡 例	用 途
EET (B) ㊦	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	便座用
EET (AV) ㊦	埋込コンセント2P15A×1 E極・ET付	自動手洗器用
(AW) □		小便器自動洗浄器
N	トイレ呼出押釦	
●	復旧釦	
○	代表廊下灯	

特記なき配管・配線は下記とする。
— EM-EEF2.0-3c (PF22)
- - EM-EEF2.0-3c (PF22) 露出配管
二重天井内はケーブル工事とする。
露出部分はメタルによる保護とする。

×印は撤去器具を示す。



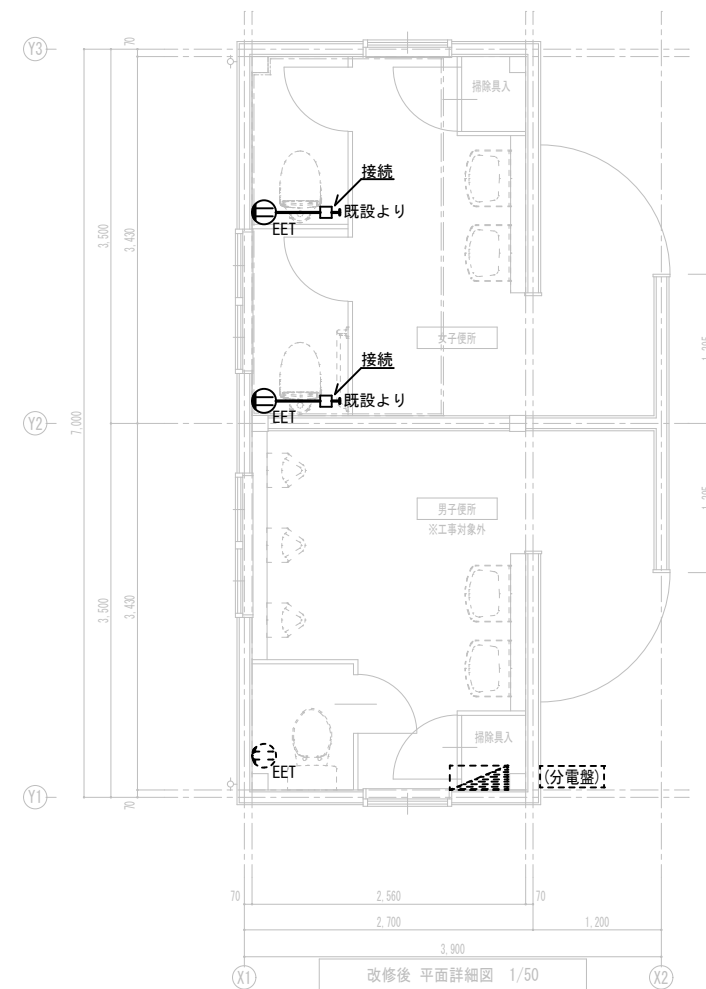
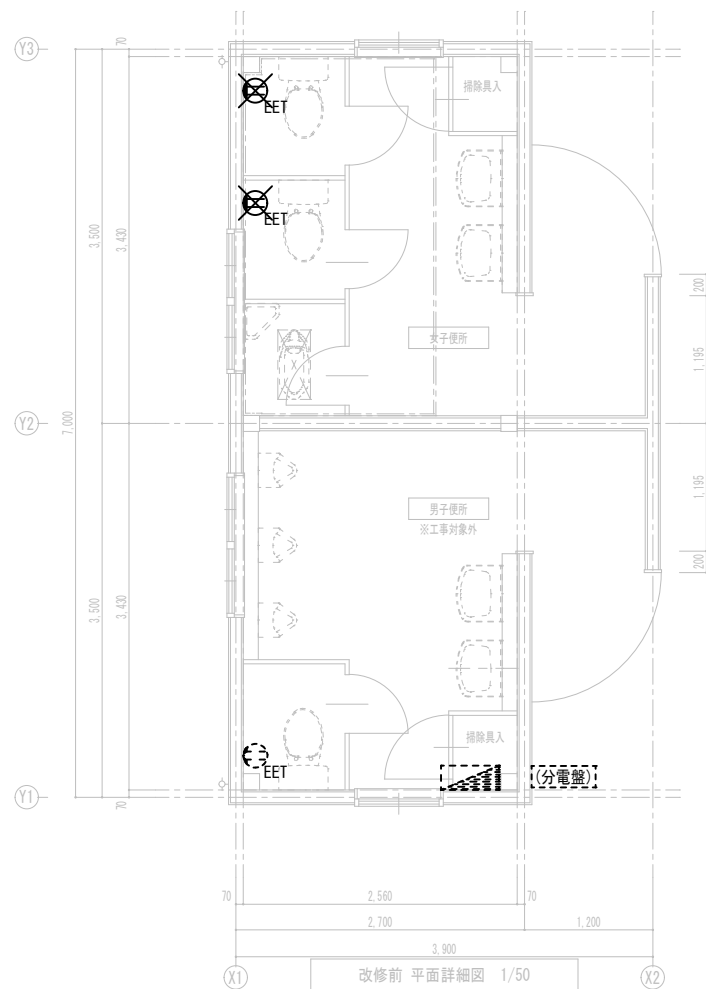
特記なき配管・配線は下記とする。

——  —— EM-EEF2.0-3c (PF22)

-  - EM-EEF2.0-3c (PF22) 露出配管

二重天井内はケーブル工事とする。

露出部分はタクトールによる保護とする。



— 実線は今回対象を示す。

----- 破線は既設のままを示す。

× 印は撤去器具を示す。

特記なき配管・配線は下記とする。

EM-EEF2.0-3c (PF22)

二重天井内はケーブル工事とする。

露出部分はメタルによる保護とする。

— 実線は今回対象器具を示す。

----- 破線は既設のままを示す。

機械設備工事 特記仕様書

A. 工事概要

1. 工事名称

可児市立旭小学校トイレ大規模改造工事

2. 工事場所

可児市大森2078番地の3

3. 用途地域等

都市計画区域

○都市計画区域内（・市街化区域・市街化調整区域○その他）

・都市計画区域外

用途地域

・第一種低層住居専用地域・第二種低層住居専用地域・第一種中高層住居専用地域

・第二種中高層住居専用地域・第一種住居地域・第二種住居地域・準住居地域

・近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域・工業専用地域

○用途地域の指定のない区域

防火地域

・防火地域・準防火地域○指定なし

その他の指定

・建築基準法第22条指定区域内・建築基準法第22条指定区域外・指定なし

4. 建物概要

建物名称	構造及び階数	延面積	消防法施行令の適用		備考
北舎	RC-3	2,911.54 m ²	7項		※本工事対象外
南舎	RC-2	1,300.77 m ²	7項		改修
特別教室棟	RC-2	772.21 m ²	7項		改修
屋内運動場	S-1	1,194.329 m ²	7項		※本工事対象外
屋外便所	S-1	18.9 m ²	7項		改修

5. 工事種目

（○印が付いたものが対象）

建物別及び屋外	工事種別					
工事種目	北舎	南舎	特別教室棟	屋内運動場	屋外便所	
・冷暖房設備						
○換気設備	○	○	○	○		
・排煙設備						
・自動制御設備						
○衛生器具設備	○	○	○	○	○	
○給水設備	○	○	○	○	○	
○排水通気設備	○	○	○	○	○	
・給湯設備						
・ガス設備						
・消火設備						
・厨房設備						
・浄化槽設備						
・昇降機設備						

6. 設備概要

（○印を付けたものは、本工事あるいは既設設備の概要を示すもので、仕様を規定するものではない。）

方式及び種別	設備概要
・空調方式	・ダクト方式（・各階ユニット・中央）・パッケージ方式（・マルチ・個別）
・暖房方式	・ファンコイルユニット・ダクト方式・ガスエンジンヒートポンプ方式
・自動制御方式	・電気式・電子式・デジタル式・中央監視制御
○給水方式	・水道直結方式○高置タンク方式・圧力タンク方式・ポンプ直送方式・増圧給水直結方式
○排水方式	建物内汚水、雑排水（○合流式○分流式） ポンプ排水・有（・汚物・雑排水・湧水）・無 建物外放流先汚水（○下水管直放流・） 雑排水（○下水管直放流・）
・消火設備の種別	・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・泡消火設備 ・連結散水設備・連結送水管・不活性ガス消火設備（・）
・ガスの種類	・都市ガス（種別：発熱量MJ/m ³ （N）供給事業者名） ・液化石油ガス（・ボンベ・バルクタンク・）

B. 工事仕様

1. 一般仕様

1）新設工事共通仕様書

（1）特記仕様、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（最新版）による。

（2）電気設備工事及び建築工事を本工事を含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

2）改修工事共通仕様書

（1）特記仕様書、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（最新版）による。

（2）電気設備工事及び建築工事を本工事を含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

3）可児市共通仕様書

上記仕様書の他、可児市建築工事共通仕様書（最新版）による。

4）設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次の（1）～（5）の順番と取りとする。

（1）質疑回答書（2）現場説明書（3）特記仕様（4）図面（5）標準仕様書及び標準図

5）提出書類等

本工事の施工に関して提出書類は、可児市建築工事における取扱い書類一覧に基づき作成し提出又は提示する。
また、工事着工時に工事用製本（A3二つ折り）3部を提出する。

6）完成時の提出書類

工事完成時には可児市建築工事における取扱い書類一覧に基づき書類を整理し完成図書としてまとめ監督員に提出すること。完成図は施工図も含め完成製本（A2二つ折り、A3二つ折り）各2部を提出すること。
また、CADデータ（JWW又はDXF）を提出すること。

7）工事書類の簡素化

提出・指示書類は可児市建築工事における取扱い書類一覧に基づき実施するものとする。また、工事工事打合簿（指示・協議・承諾は除く）、材料確認簿、段階確認簿、確認・立会願、夜間・休日作業届の書類を提出する場合は、所定様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。
これらに定めのない事項については、監督員と協議する。

2. 特記事項

●一般共通事項

章

項目

特記事項

①. 法令その他

本工事は工事に関する法令・条例及び規定等に基づいて施工する。
官公署の検査を必要とするものについては、工事完成時までに検査を受け検査済証等の交付を受ける。
「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」により、CORINS（工事実施情報サービス）への登録を原則とする。

②. 工事実績情報の登録

③. 機材等

1）本工事に使用する設備機材等は、設計図書に定める品質および性能を有する新品とする。ただし、仮設工事材料・その他特に指定したものは新品でなくともよい。また、これらの機器・機材は監督員の承諾を受け施工する。

2）主要材料については、速やかに主要機材の製作所名等一覧表を提出し、監督員の確認を受ける。

3）設計図書に記載してあるもの及び監督員の指示する材料、仕上げの程度、色合い等については、あらかじめ見本を提出して確認を受ける。

使用資材については、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・ステレン・エチルベンゼンの含まれる量等に充分注意し資材の選定を行うこと。
上記が含まれる資材を使用する場合は監督員と協議し、指定濃度となるよう枯らし期間を充分取り施工を行うこと。
・要・不要
基準以下であることを指定検査センターにて検査確認し、工期内に引渡しを行うこと。又ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の濃度が基準以上だった場合は、直ちに原因を特定し汚染源の除去を行い再度検査確認をする。除去及び再検査に要した費用の全ては受注者の負担とする。
1）引き渡しを要するもの（・・）
2）特別管理産業廃棄物（・・）
3）再生資源化を図るもの（・・）
4）石綿含有品（・配管用成形保温材・フランジ用ガスケット（・配管・ダクト・ボイラー本体））
撤去する配管、ダクト等の保溫は分離する。撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理をする。
配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。
処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「岐阜県廃棄物の適正処理に関する条例」「岐阜県建設廃棄物適正処理の三原則」の規定を遵守し適正に処理する。
混合物の処理については管理最終処分場に持ち込むものとする。
建設リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手前に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、また、工事完了後に同計画書の実施報告書（COBRIS）を提出すること。

④. 環境への配慮

5. 室内汚染物質の測定

6. 発生材の処理

⑦. 建設廃棄物

建設発生土（建設工事に伴い発生する土砂等）を撤出又は搬入する場合は「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」（平成19年4月1日施行）を遵守すること。またその実施に際しては事前に計画書を作成し監督員へ提出、承認を得ること。
・土壌検査（・実施する・実施しない・実施済み）○構内敷均し・建築工事にて処分

⑧. 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書

⑨. 残土処分

●一般共通事項

⑩. 足場その他

・別契約の関係受注者（包含工事の場合は元請）が設置したものは無償で使用できる。
○本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。
改修標準仕様書第1編2.2.1より足場の種別は以下による。
・内部足場（・A種・B種・C種・D種・種）
・外部足場（・A種・B種・C種・D種・種）
使用する機材について、自主検査記録（任意様式）を作成すること。ただし、主要な機材については監督員の検査を受ける。
なお、監督員検査の結果、合格とされた機材と同じ種別の機材は、以後原則として抽出検査とする。
また、製造工場等における検査を行う機材については、監督員の指示による。
○配管（建築配管作業）○熱絶縁施工（保温保冷工作業）・建築板金（ダクト板金作業）
・冷凍空調調和機器施工（冷凍空調調和機器施工作業）・空気圧縮装置組立て（空気圧縮装置組立て作業）
・塗装・さく井（・パーカッションさく井工作業・ロータリー式さく井工作業）
・鉄工（・製缶作業・構造物鉄工作業）
中間検査・対象工事（対象部分：）・対象外工事
工事施工途中における技術検査の対象箇所・実施回数等は監督員の指示による。
総合試運転を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね10日前までに支障のない状況まで完了していること。
工事施工中、火災保険又は、それに代わる請負賠償責任保険等に参加し、証書の写しを提出する。
1）総合施工計画書（仮設含む）
2）工種別施工計画書
施工図等の著作権にかかる使用権は、発注者に移譲するものとする。
1）本仕様書・設計図に明記なき事項でも本工事完成の為機能上・構造上・外観上当然施工を要する事項は請負金額の増減なく完全に施工のこと。
2）本設計図書内明記の既設配管は、既設図面及び所轄支所担当課指示に基づき作成されている為、既設の状況と図面との間に差異が生じ、本設計書による事が困難な場合は、監督員と打合せの上、その指示に従い施工する。
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（平成24年版）・同解説 工事写真の撮り方（建築設備編）」による他、監督員の指示により撮影し提出する。
現場説明書による。
・設けない・設ける（・既設建物を使用・構内に新設）
本工事に必要な工事用電力・水等及び諸手続きなどに要する費用はすべて受注者の負担とする。
・要・不要
構内につくることが（○できる・できない）。
○本工事として下記の測定表を提出する。
総合調整の項目
・風量調整○水量調整・室内外空気の温湿度測定・室内空気流じんあいの測定
・騒音の測定・振動調整○初期運転状態の記録○飲料水の水質の測定（26項目）
耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、建築設備耐震設計・施工指針2014年版（独立行政法人建築研究所監修）による。
1）機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の質量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地域係数〔○1.0・1.2〕及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。
設計用標準水平震度

部 位	機器種別	・ 特定の施設		○ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上・及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものを。
重要機器は次のものを示す。
・給水機器（受水槽）
・排水機器（・）
・換気機器・空調機器・熱源機器・防災設備
・監視制御設備・危険物貯蔵装置・火を使用する設備
・避難経路上に設置する機器
2）設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とした値とする。
機器システム図及び重要な定期点検項目等を記載した案内板を設備機械室に設ける。
1）呼び径60SU以下のステンレス鋼管の継手は、下記による。
メカニカル形管継手（○拡管式○プレス式）
2）建物導入部配管の変位吸収方法は標準図施工4・5（建築物導入部の変位吸収配管要領）による。
・（a）フレキブルジョイントを使用・（b）ボールジョイントを使用○（c）スリークッション
3）溶接部の非破壊検査・不要・要（）
4）給排水管の土間、屋外埋設管は管廻り（100mm程度）を山砂にて保護する。

27. 案内板

⑳. 配管

2407

可児市立旭小学校トイレ大規模改造工事（I期）

機械設備特記仕様書1

—

'24.10

国井

野村

野村

株式会社 一般建築士事務所

DESIGN BOX

architecture & urban design

一級建築士319430

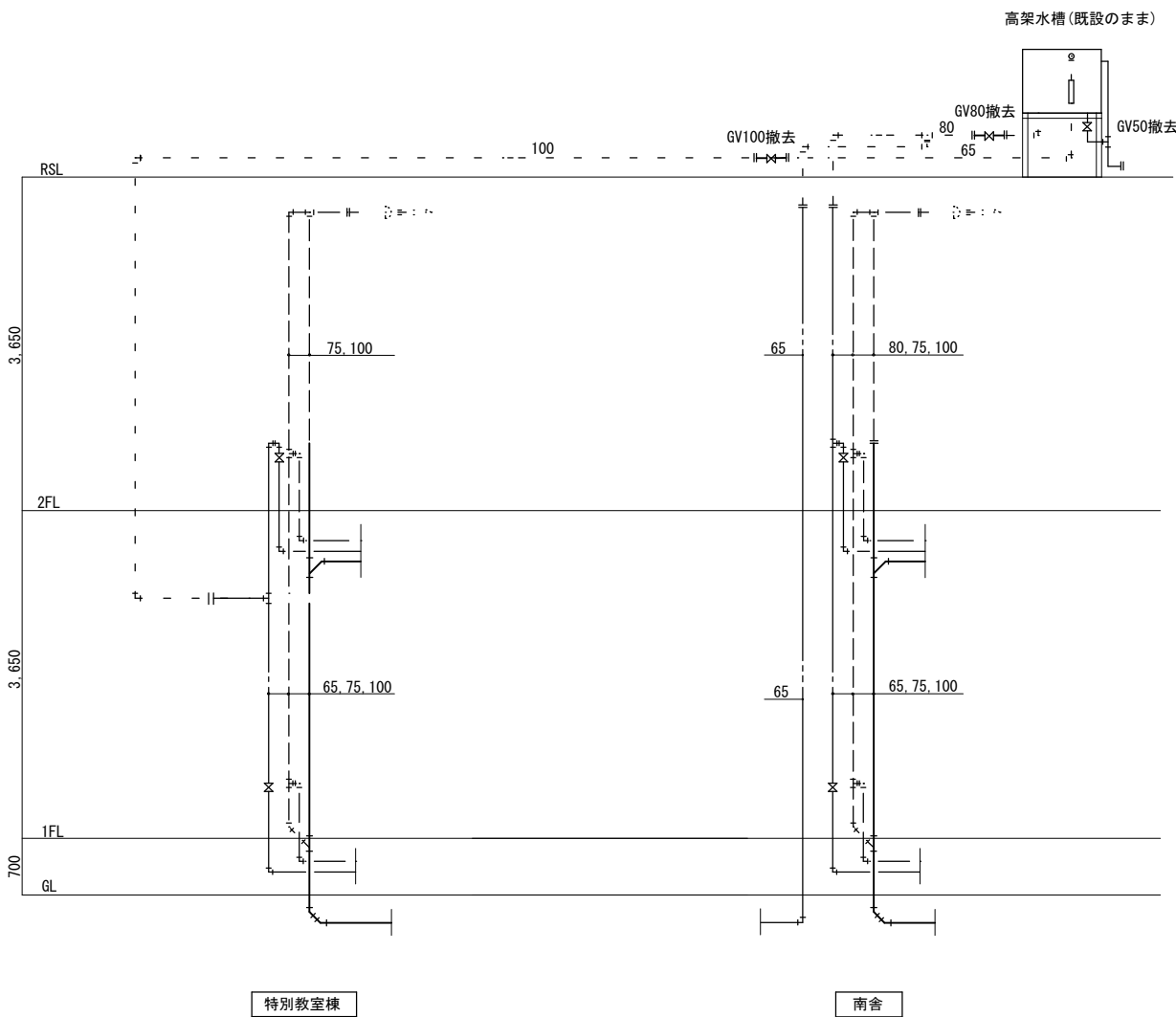
野村 智美

M | 0 | 1

●一般共通事項	③4. 保温工事	標準仕様書第2編3章1節によるほか次による。ただし各工事項目で別に指定されたものは除く。 ・ 多湿箇所 室 名： ・ 共同溝内 ダクト： 配管： ・ 保温無し屋内露出の配管及びダクトは塗装を行う。（ただし、機械室内及び屋上は除く） ・ 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。 穴開けを行う際は、電磁誘導等の機器で鉄筋探査を行う。 事前に鉄筋探査を行い開口予定部分が鉄筋にかかる場合は監督員と協議すること。 また、貫通部の補強については、穴の径が配筋ピッチ未満かつ100mm以下の場合には不要とする。	●換気設備	①. ダクト	○ 低圧ダクト ・ コーナーボルト工法（長辺の長さが1, 500mm以下の部分） ・ アングルフランジ工法 ○ スパイラルダクト ・ フレキシブルダクト（ ・ 保温付 ・ 保温無 ） ・ 高圧1ダクト（範囲は図示による。） ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクト（範囲及び仕様は図示による） ・ 厨房系統の排気ダクトは標準仕様書第3編2. 2. 2. 2のダクトの板厚の項より一番手厚いものを使用する。（範囲は図示による） 図示の位置に取り付ける。 空気調和設備の当該項目による。 ・ 厨房系統 ・ 浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統 ・ 空気調和設備の当該項目による。 次のダクトは保温を行う。 ・ 外気取入れ用ダクトの保温要 （保温の厚さ25mm、範囲は図示による） ※取り入れ口より吹き出し口まで全て ○ 排気用ダクトの保温要 （保温の厚さ25mm、範囲は図示による） ※外壁より1m ・ 多湿箇所のダクトの保温要 （保温の厚さ50mm、範囲は図示による） ・ 厨房及び湯沸室の排気ダクトの保温要 （保温の厚さ50mm（RW）、範囲は図示による）	○消火設備	1. 配管材料	(1)屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） 地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ・ 耐震用ポリエチレン管（消防認定品）（屋外埋設部分） (2)連結送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（Sch40） 地中 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（Sch40）（外面被覆） (3)連結散水用 ・ 箱内に別途機器（発信機及び電鈴）取付用の板を設ける。 ・ 10K ・ 外面被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする。 屋外露出部分 ・ 有（標準仕様書第2編3. 1. 5の給水管の項による。） ・ 無	
	35. 塗 装			2. 風量測定口 3. ダンパー 4. シールする排気			2. 屋内消火栓種別		
③6. はつり		5. チャンバー ⑥. 保 温		3. 屋内消火栓開閉弁					
37. 天井仕上区分	（ ）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。			4. 地中埋設配管の接合					
③9. 他工事又は他工種との取合い	図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。			5. 保 温					
39. 電線類	電線及びEMケーブルの規格は標準仕様書第4編1. 5. 1表4. 1. 11による。 電線類は、EMケーブルを使用する。（機器、盤類を除いてもよい） 屋外設置のマンホール類には用途名を入れる。 屋外で使用する鋼材等は、（ ・ 溶融亜鉛めっき仕上げ ○ ステンレス鋼材 ）とする。								
④0 その他									
●改修関係事項	①. 既設との取合い	1）本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。 2）撤去及び取壊し工事は、既存設備の概要を十分に調査・把握・検討した後着工する事。 事前調査 ○ 本工事 ・ 別途 調査項目 ○ 既存資料調査 調査範囲・方法 ・ 図示 ○ 工事範囲 仮設間仕切は、改修標準仕様書第1編2. 2. 3による。種別（ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ） 既存部分の養生は、改修標準仕様書第1編3章による。 改修標準仕様書第3編2. 2. 8「既設ダクトの再利用」による。 改修標準仕様書第3編2. 2. 9「ダクト清掃」を ・ 行う ・ 行わない 放射線透過検査等による埋設物の調査は（ ・ 要 ・ 不要 ）とする。 範囲は監督職員の指示による。なお、検査費は別途とする。 1）各種配管の試験は、新設配管に適用する。 2）新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。 改修標準仕様書第2編5. 1. 3「インサート及びアンカー」による。 下記の試験を行う場合には、範囲は監督員と協議による。 ・ アンカー引抜試験（ ・ 性能確認試験 ・ 施工後確認試験 ） 撤去する配管（断熱材被覆鋼管を含む）、ダクト等の保温は分離する。 撤去する配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。 石綿含有分析調査 ・ 本工事 ○ 別途工事 石綿撤去方法 ・ 本工事（ ・ 図示による ） ・ 別途工事 業務用冷凍空調機器の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編2. 4. 3により、次の書類の写しを監督員に提出する。 ・ 冷媒充填・回収証明書 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券） 撤去する前にフロンを屋外側ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行う。 パッケージ形空調機と機の移設等により、冷媒の回収・再充填が必要となる場合においては、上記に準じて冷媒の大気中への放出を防止する措置を講じること。	●衛生器具設備	①. 大便器 ②. 小便器 3. 水 栓 ④. 掃除流し 5. 和風大便器 耐火カバー	洋風便器の洗浄弁の洗浄水量は8. 5L/回以下とする。ただし、タンク式の洗浄水量は6. 5L/回以下とする。 洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。 ・ カウンター取付け形 ・ 耐寒水栓（吊コマ） ・ 湯沸室流し用の水栓は泡沫式とする。 排水口は（ ○ 目皿 ・ 鎖付きゴム栓）とする。 和風大便器の防火区画貫通処理は標準図による。	●給水設備	①. 配管材料	1）一般配管 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 ※地中配管 ○塩ビライニング鋼管（○VB ・ ） ・ ポリ粉体鋼管（・ PB ） 上記の選択で、ポリ粉体鋼管又は塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管はPD又はVDとする。 2）地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管（SUS316）（・ 建物内 ・ 屋外部分） ○耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 3）水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は、1）及び2）による。 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ 不要 親メーター（ ・ 貨と品 ・ ） 親メーターの形式（ ・ 直読 ・ パルス） 子メーター（ ・ 買取り ・ ） 子メーターの形式（ ・ 直読 ・ パルス） ・ 水道事業者指定品（ ・ 貨と品 ・ 買取り） ・ 標準図MC形（子メーター用） ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ アルミニウム合金製 ○ 埋設深さは原則として、車両通行部分では管の上端より（○600mm ・ mm）以上 その他の部分では管の上端より（○300mm ・ 600mm）以上 屋外配管の凍結深度は 600mm	
	②. 施工調査						2. 引き込み納付金 3. 量水器		
	3. 仮設間仕切 4. 養 生 ⑤. 既設ダクトの再利用				4. 量水器樹 5. 水栓柱 ⑥. 管の地中埋設深さ				
6. 非破壊検査				7. 凍結深度					
⑦. 試 験									
⑧. あと施工アンカー									
⑨. 撤去工事									
⑩. 冷媒（フロン類）の回収									
●改修関係事項	①. 配管材料	1）屋内 汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ○ VP ・ VU ） ※地中, ビット内 雑排水管・通気管 ・ 耐火二層管（ ・ VP ・ VU ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ○ VP ・ VU ） ※地中, ビット内 ・ 耐火二層管（ ・ VP ・ VU ） ポンプアップ排水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ・ VP ・ VU ） 衛生器具廻り ○ ビニル管 ・ 鉛管 2）屋外 第1樹以降及び樹間 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ○ VP ・ VU ） ・ 1）洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 2）給湯室台所流し等の床上部分の配管は、ビニル管でもよい。 ・ 要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ 不要 図示の位置に取り付ける。	●排水設備	②. 洗面器等の排水管					
	3. 放流納付金								
	④. 満水試験継手								

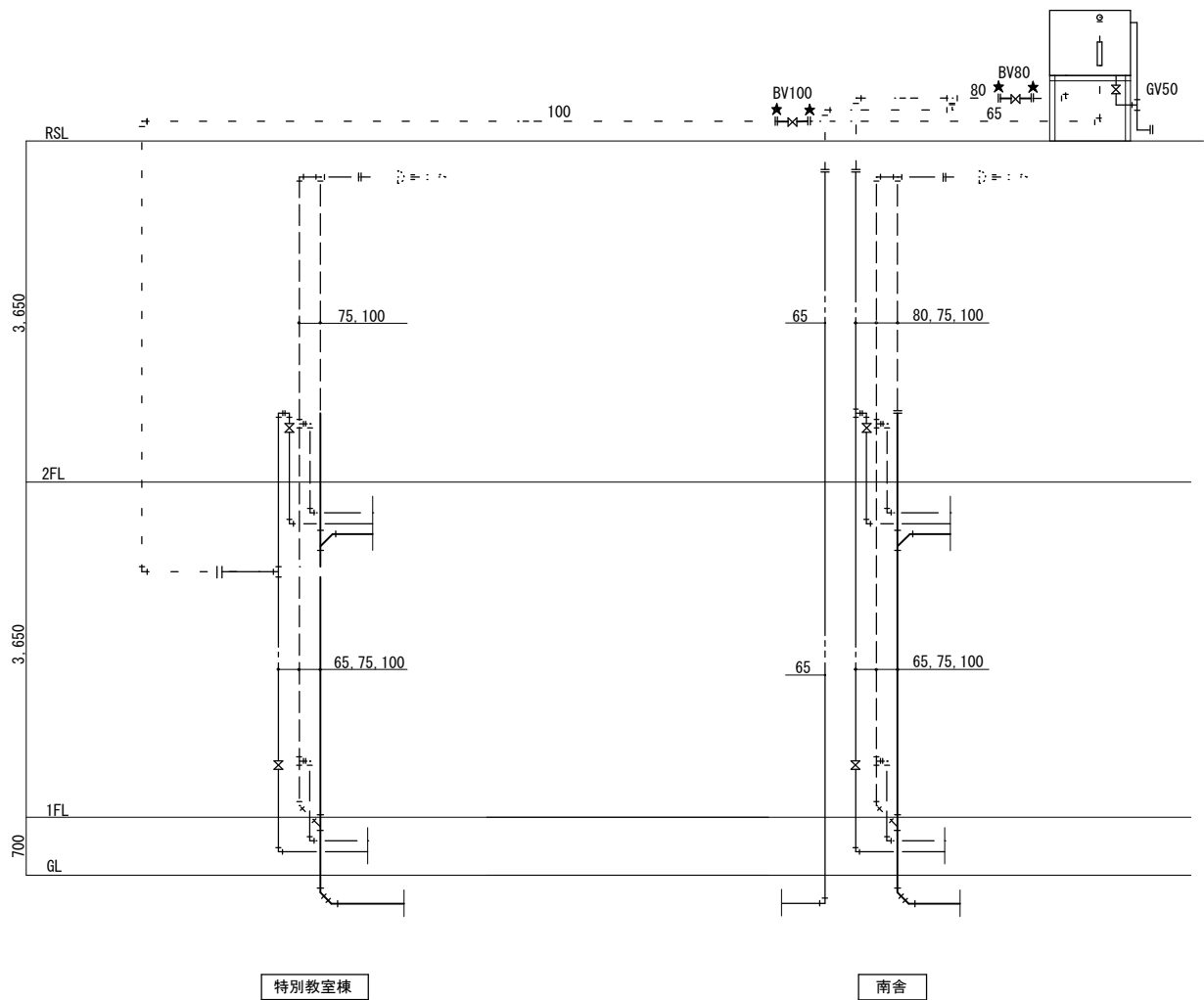
C. 工 事 区 分 表						
項 目		機械設備	建築	電気設備		
開口部	鉄骨部材のはり貫通部	穴開け(補強を含む)	—	—	—	
	鉄骨鉄筋コンクリート部材のはり貫通部	補 強	—	—	—	
		スリーブ	—	—	—	
	R C部材のはりの貫通部	補 強	—	○	—	
		スリーブ	○	—	○	
	R C部材の床・壁の貫通部	補 強	—	○	—	
		スリーブ	○	—	○	
		型枠 (補強の有るもの)	○	—	○	
		型 枠	○	—	○	
	床デッキプレートの貫通部	補 強	—	—	—	
		切り込み	—	—	—	
		開口部の穴埋め補修	○	—	○	
基礎等	天井・軽鉄間仕切りの開口	ボードの切込み及び補強共	—	○	—	
	屋上設置の設備機器の基礎		—	—	—	
	大形設備機器の基礎		—	—	—	
	防水層に影響する基礎		—	—	—	
	上記以外の機器の基礎		—	—	—	
	架台、アンカーボルト	○	—	—		
外部取付ガラリ		ダクトチャンバーの接続用フランジを含む		—	—	—
換気扇の取付枠		—	—	—	—	
厨房床貫通部止水処理		—	—	—	—	
湯沸室等流し台		排水トラップ共	○	—	—	
湯沸室等の排気フード		ステンレス製天蓋	—	—	—	
床、天井点検口		—	○	—	—	
防油堤		建物内、油サービスタンクの防油堤	—	—	—	
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の二次側配管配線 (接地共)		—	—	—	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		—	—	○	
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線		—	—	—	
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線		—	—	—	
	機器と付属操作スイッチとの渡り配管配線 (接地共)		○	—	○	
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパーに至る配管配線		—	—	—	
	小便器用節水装置の制御盤以降の二次側の配管配線		—	—	—	
改修工事	コンクリート壁、床など	はつり	○	○	—	
		荒補修	○	○	—	
		仕上げ補修	—	○	—	
	天井、壁などのボード類	撤去 (ボード類のみ)	—	○	—	
		撤去 (下地開口補強を含む)	—	○	—	
		復旧	—	○	—	

防火区画貫通部 施工要領図		
保温が必要な配管	保温が不要な配管	ダクト



系統図 (改修前)

凡 例 (改修前)	
	既設管撤去を示す。
	既設管を示す。
	既設管切離し (切断) を示す。



系統図 (改修後)

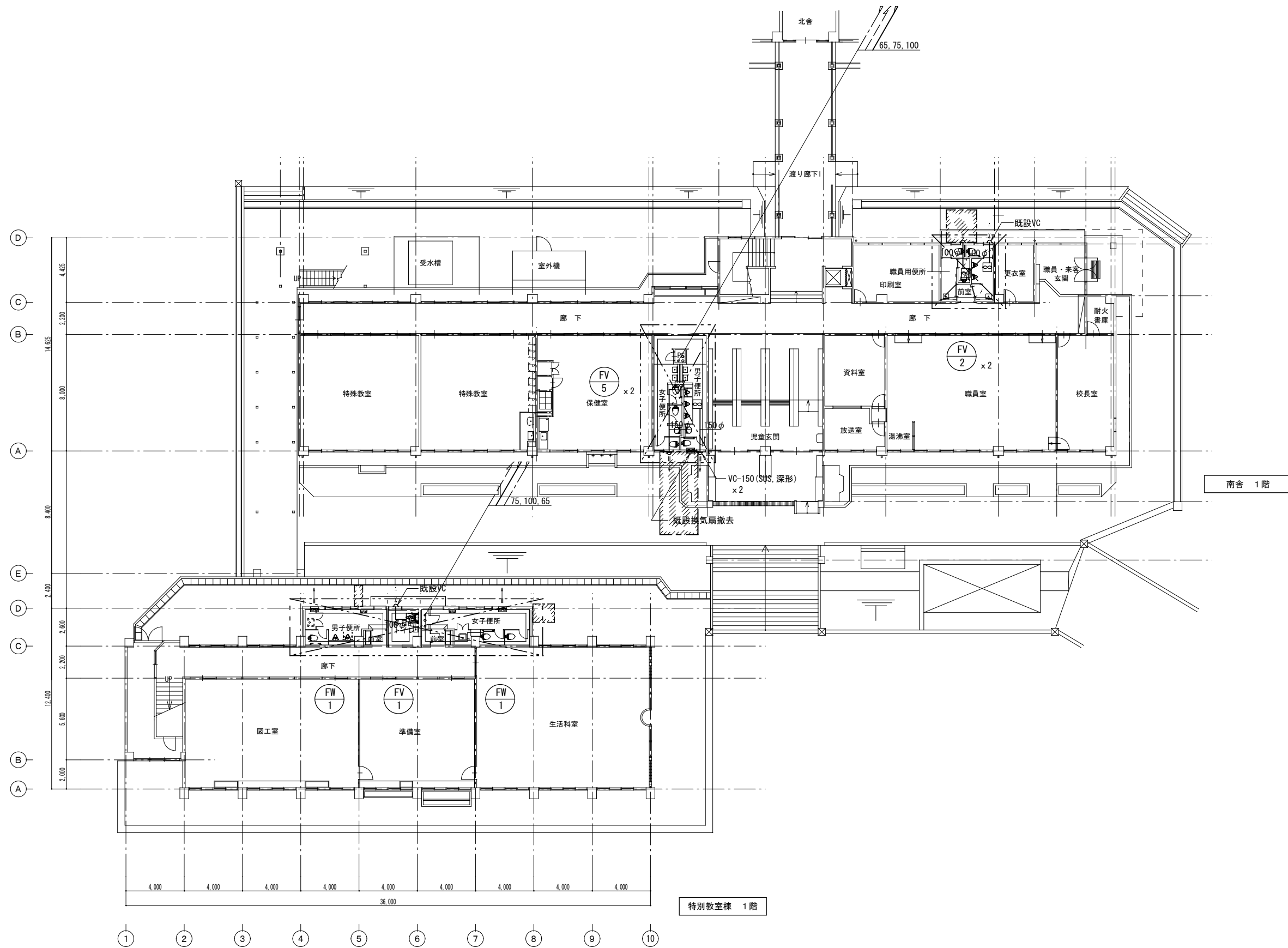
凡 例 (改修後)	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。

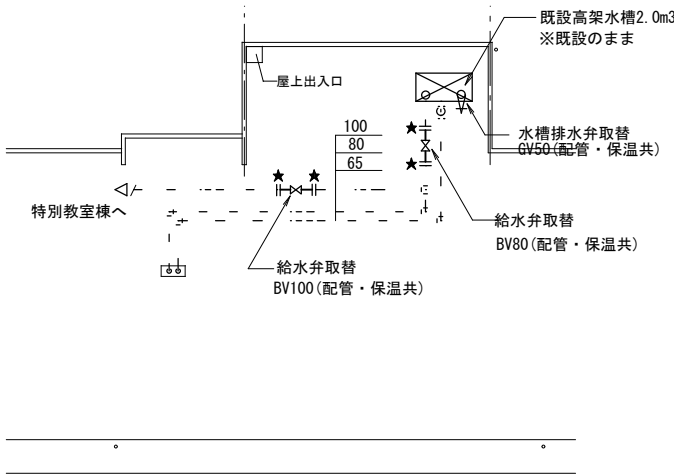
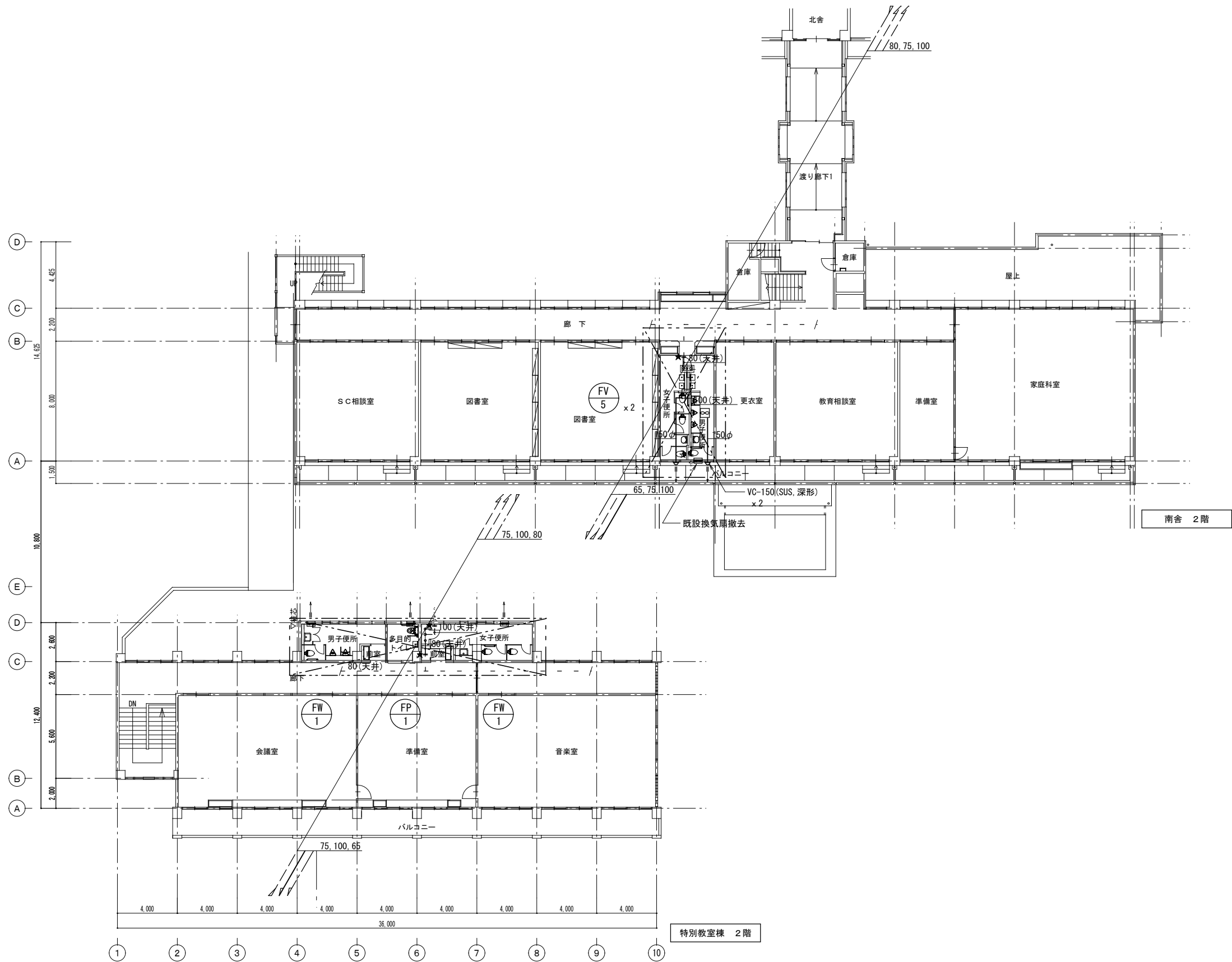
衛生器具表

器具名称	記号 (JIS記号)	型番(参考)		仕様 付属品	北 舎										南 舎				特別教室棟						屋内運動場		屋外便所	合計			
					1階			2階			3階				1階		2階		1階			2階			1階						
		女子便所	男子便所		多目的便所	女子便所	男子便所	多目的便所	女子便所	男子便所	多目的便所	職員便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	女子便所	男子便所	多目的便所	女子便所	男子便所	多目的便所	女子便所	男子便所			多目的便所	女子便所	
大便器1 洗浄弁 暖房便座 紙巻器	C-1 (C710S)	C-P25H CF-T7110(CF-T7114TA) CF-21ALP CF-63HS	CFS494MCHNA(S) TV565P (TV565CP) TCF226 YH701	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 掃除口付 リモコンタイプ スパット 床フランジ その他付属品一式 壁(床)給水(吐水量6.5L/回以下) 支持金具 ※洗浄弁のみ取替:大便器既設再使用 AC100V(56W程度) ※暖房便座に取替:大便器既設再使用 棚付二連形(棚板・本体:ステンレス製)												3	1	3	1		2	1		2	1						14
大便器2 洗浄弁 温水洗浄便座 紙巻器	C-2 (C710S)	C-P25H CF-T7110 CW-PB21-NE CF-63HS	CFS494MCHNA TV565P TCF587 YH701	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 掃除口付 リモコンタイプ スパット 床フランジ その他付属品一式 壁給水(吐水量6.5L/回以下) 支持金具 貯湯式 擬音装置 AC100V(350W程度) 止水栓 棚付二連形(棚板・本体:ステンレス製)											3																3
大便器3 自動洗浄弁 温水洗浄便座 紙巻器	C-3 (C710S)	C-P25H OKC-AT71108CW CW-PA21LQ-NE-R1 CF-63HS	CFS494MCRNS TEVN30EC TCF5554AUPR YH701	洗浄弁式床置床排水節水Ⅱ形 掃除口付 リモコンタイプ スパット 床フランジ その他付属品一式 露出形 床給水(吐水量6.5L/回以下,AC100V) タッチスイッチ(電波受信ユニット共) 支持金具 貯湯式 擬音装置 ふた無 AC100V(400W程度) 金属ベースプレート 止水栓 棚付二連形(棚板・本体:ステンレス製)																											-
大便器4 普通便座 紙巻器	C-4 (C1200S)	BC-P20SU CF-49AT CF-63HS	CS597BMCS TC301 YH701	床置床排水節水Ⅱ形便器 掃除口付 リモコンタイプ 防露式密結ロータンク(手洗なし,ふた固定) 止水栓 タンク内部金具 その他付属品一式 ふた付 ソフト閉止 棚付二連形(棚板・本体:ステンレス製)																									2		2
大便器5 温水洗浄便座 紙巻器	C-5 (C1200S)	BC-P20SU CW-PA11F-NE CF-63HS	CS597BMCS TCF5554AUPR YH701	床置床排水節水Ⅱ形便器 掃除口付 リモコンタイプ 防露式密結ロータンク(手洗なし,ふた固定) 止水栓 タンク内部金具 その他付属品一式 オート便器洗浄タイプ 貯湯式 擬音装置 ふた無 AC100V(400W程度) 金属ベースプレート 止水栓 洗浄スイッチ 棚付二連形(棚板・本体:ステンレス製)																		1				1					2
小便器	U-1 (U620)	U-A51AP	UFS900JS	壁掛形 低リップ形 自動洗浄 (AC100V) その他付属品一式											2		3		3			2			2						12
はめ込み洗面器 自動単水栓	L-1	L-2291 AM-320TCV1	L530 TLE26SS1A	アンダーカウンター式 台付(AC100V) P形トラップ(オーバーフローなし) 水石けん入れ(アンダーカウンター用) その他付属品一式																											-
洗面カウンター		MB-500M	ML55	マブライト製(グリーン程度) L≒2,000mm だ円形ホースφ×2 1方エッジ フロントパネル(扉式)																											-
壁掛式洗面器 自動水栓	L-2	L-A951A2E	LSA125AA TENA125A	ハイバック形 自動単水栓(AC100V) P形排水トラップ 水石けん入れ その他付属品一式											2	2	2	2	2												10
手洗器	L-3	L-A74UAB	LSE870BSFRMS	壁掛形 自動単水栓(AC100V) S形排水トラップ 水石けん入れ その他付属品一式																1	1										2
掃除流し 給水ホース	SK-1 (S210)	S-202A SF-202	SK22A TN114	20mm送り座付横水栓 S形トラップ トラップ接続金具 排水目皿 バックハング リムカバー その他付属品一式																	1	1		1	1						4
多目的流し	SK-2	S-21S	SK500	13mmレバー式横水栓 P形トラップ 接続金具 その他付属品一式												1	1	1	1												4
オストメイトバック	SK-3	PTOM-B210W	UAS81RDB2NW	壁掛壁排水汚物流し ロータンク式 タッチスイッチ式リモコン洗浄ユニット 電気温水器 先止め式 容量3L(AC100V 600W程度) 鏡 紙巻器 水石けん入れ 前板 甲板 巾木 設置フレーム																											-
手すり	TR-1	KF-920AE70D12	T112CL10	L形 ステンレス製 34φ 樹脂被覆タイプ L=700×700 壁固定ねじ											2	1	1	1	1		1	1		1	1				1		11
手すり	TR-2	KF-481EH70J	T112HK7	はね上げ式 ステンレス製 34φ 樹脂被覆タイプ ロック式 L=700 壁固定ねじ																		1			1						2
手すり	TR-3	KF-701SJ	T112CU22	小便器用 ステンレス製 34φ 樹脂被覆タイプ 壁固定ねじ													1		1			1			1						4
手すり	TR-4	KF-525AE70J	T112P22	P形 ステンレス製 34φ 樹脂被覆タイプ L=700 壁固定ねじ																		1				1					2
ベビースーツ	BS-1	AC-OK-21F	YKA25S	収納式																											-
ベビースーツ	BC-1	AC-BKF62	YKA15S	平面設置型																											-
フィッシングボード	FB-1	AC-B-01	YKA41R	収納式																											-
背もたれ	BR-1	KFC-270T1U	EW382R																												2
化粧鏡	M-1	KF-D3694AS	YMC3580FC	耐食鏡 350×800程度											2																2
化粧鏡	M-2	KF-D3611AS	YMK51K	耐食鏡 360×1100程度																			1			1					2
自動水栓	F-1	AM-230CV1	TLE26SP1A	壁付 単水栓(AC100V)																	2	2			2	2					8
自動水栓	F-2	AM-320CV1	TLE26SL1A	台付 単水栓(AC100V)																											-
※既設横水栓				13A レバー式 取外し再取付																											
水石けん入れ		KF-24G	TS125DR	壁付 0.35L																		1	1		1	1					4

換気機器表

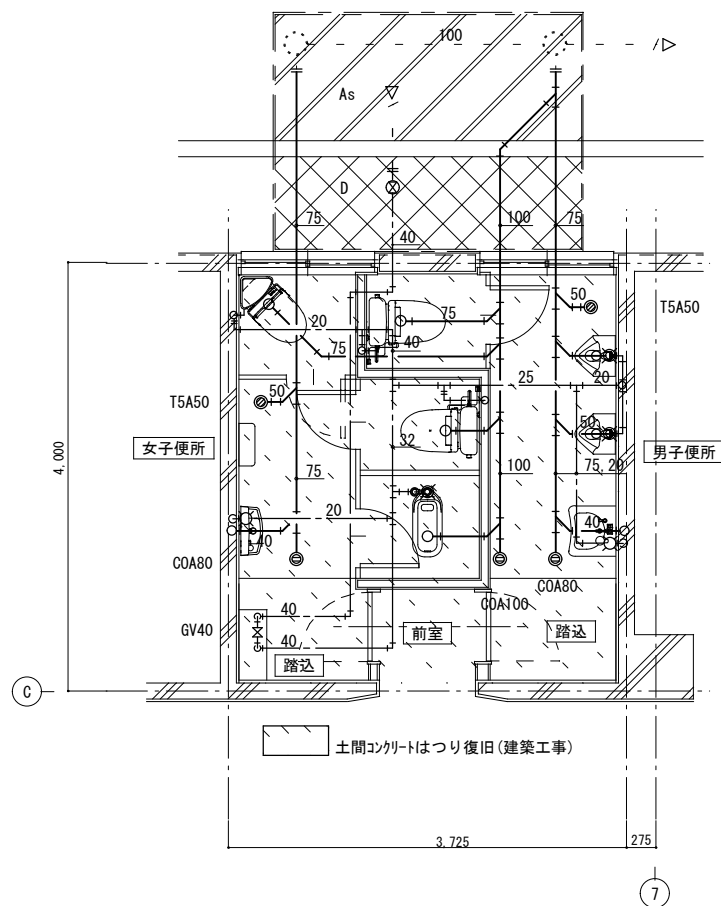
記 号	名 称	機 器 仕 様				電 気 容 量			付 属 品	台 数	設 置 場 所	備 考
		型 式	接続ダクト径	風 量 m3/H	機外静圧 Pa	電 源		消費電力 W				
FV-1	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	100φ	150	80	1	100	5.0	天井吊金具	1	特別教室棟 1階 多目的便所	既設天井扇撤去・新設
FV-2	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	100φ	200	80	1	100	19.5	天井吊金具	2	南舎 1階 職員便所	既設天井扇撤去・新設
FV-3	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	150φ	300	80	1	100	9	天井吊金具			
FV-4	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	150φ	350	80	1	100	36	天井吊金具			
FV-5	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	150φ	400	80	1	100	36	天井吊金具 VC-150(SUS, 深型 指定色焼付塗装)	4 (2) (2)	南舎 1階 男子・女子便所 2階 男子・女子便所	既設換気扇撤去・天井扇新設 〃
FV-6	天井扇 DCモーター	低騒音形(サニタリー用)	150φ	500	80	1	100	22	天井吊金具			
FW-1	換気扇	電気式シャッター	300φ	1,000	—	1	100	30	ウェザーストップ (SUS) 防鳥網	4 (2) (2)	特別教室棟 1階 男子・女子便所 2階 男子・女子便所	既設換気扇撤去・新設 〃
FP-1	ハイグファン	角形格子ケリル	200φ	150	15	1	100	10		1	特別教室棟 2階 多目的便所	既設換気扇撤去・新設



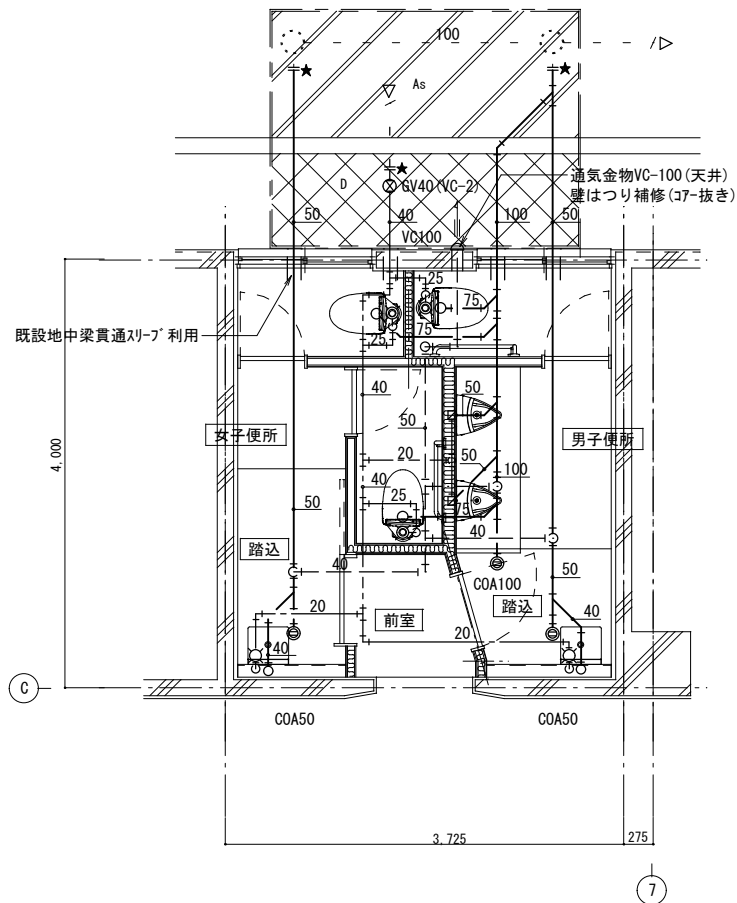


屋根 部分平面図 1:200

凡 例	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。



改修前 平面詳細図 1/50



改修後 平面詳細図 1/50

撤去器具表				
器具名	品番	仕様	男子	女子
洋風便器	CS510BM	ロータンク	1	2
和風便器	C755VFU	床用FV		1
壁掛小便器	U37	FV	2	
洗面器	L220		1	
埋込手洗器	LSL870APR			1
化粧棚	S3		1	1
化粧鏡		300 x 450	1	1

凡例(改修前)	
	既設管撤去を示す。
	既設管を示す。
	既設管切離し(切断)を示す。

※給排水・通気管を撤去する。(処分共)

既設配管材(参考)	
名称	配管材
給水管	ライニング鋼管(SGP-VA)
污水管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
雑排水管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
通気管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)

新設器具表				
器具名	記号		男子	女子
大便器2	C-2	温水洗浄便座	1	2
手すり	TR-1	L形	1	1
小便器	U-1		2	
洗面器	L-2		1	1
化粧鏡	M-1		1	1

凡例(改修後)	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。

1. 給排水管の床貫通部の穴開けはコア抜きとする。
2. 排水管の合流は原則として45° Yとする。

- 犬走りコンクリートはつり復旧(建築工事)
- アスファルト舗装はつり復旧(建築工事)

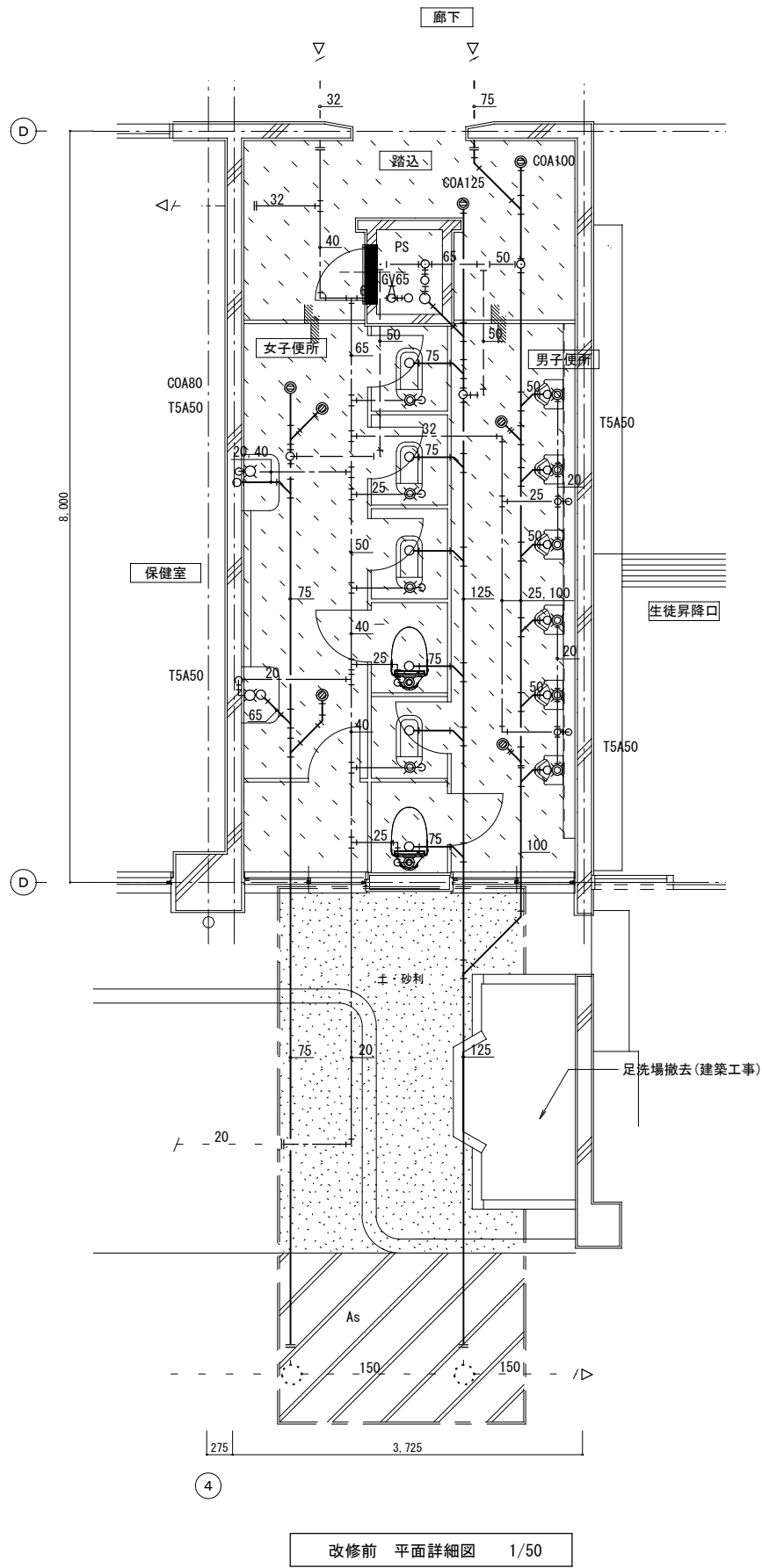
凡 例 (改修前)	
	既設管撤去を示す。
	既設管を示す。
	既設管切離し (切断) を示す。

※給排水・通気管を撤去する。(処分共)

既設配管材 (参考)	
名 称	配管材
給水管	ライニング 鋼管 (SGP-VA)
污水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
雑排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

撤去器具表				
器具名	品 番	仕 様	男子	女子
洋風便器	CS510BM	床FV	1	1
和風大便器	C755VFU	床FV	1	3
小便器	U53	FV	6	
洗面器	L230			1
化粧鏡		300 x 450	1	
掃除流し	SK22A			1

土間コンクリートはつり復旧 (建築工事)

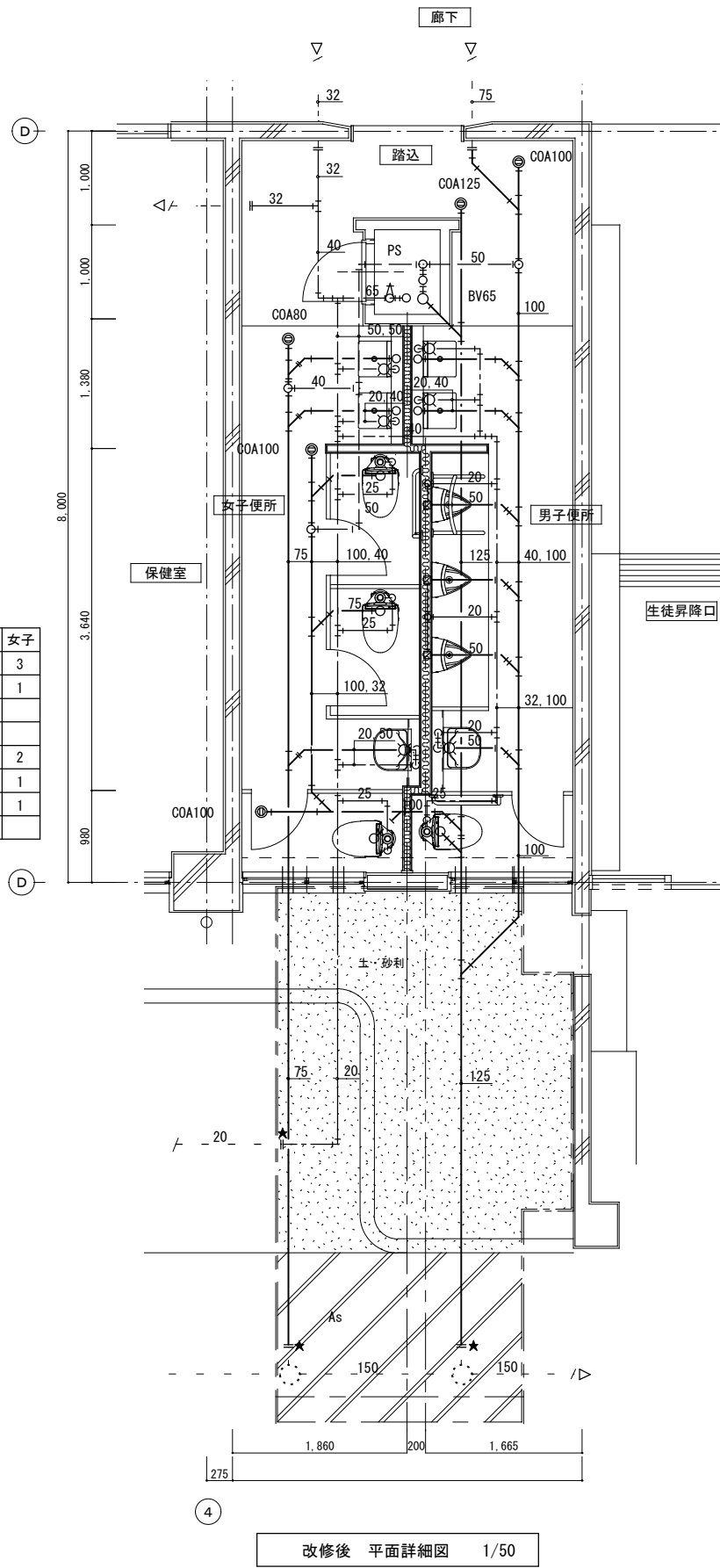


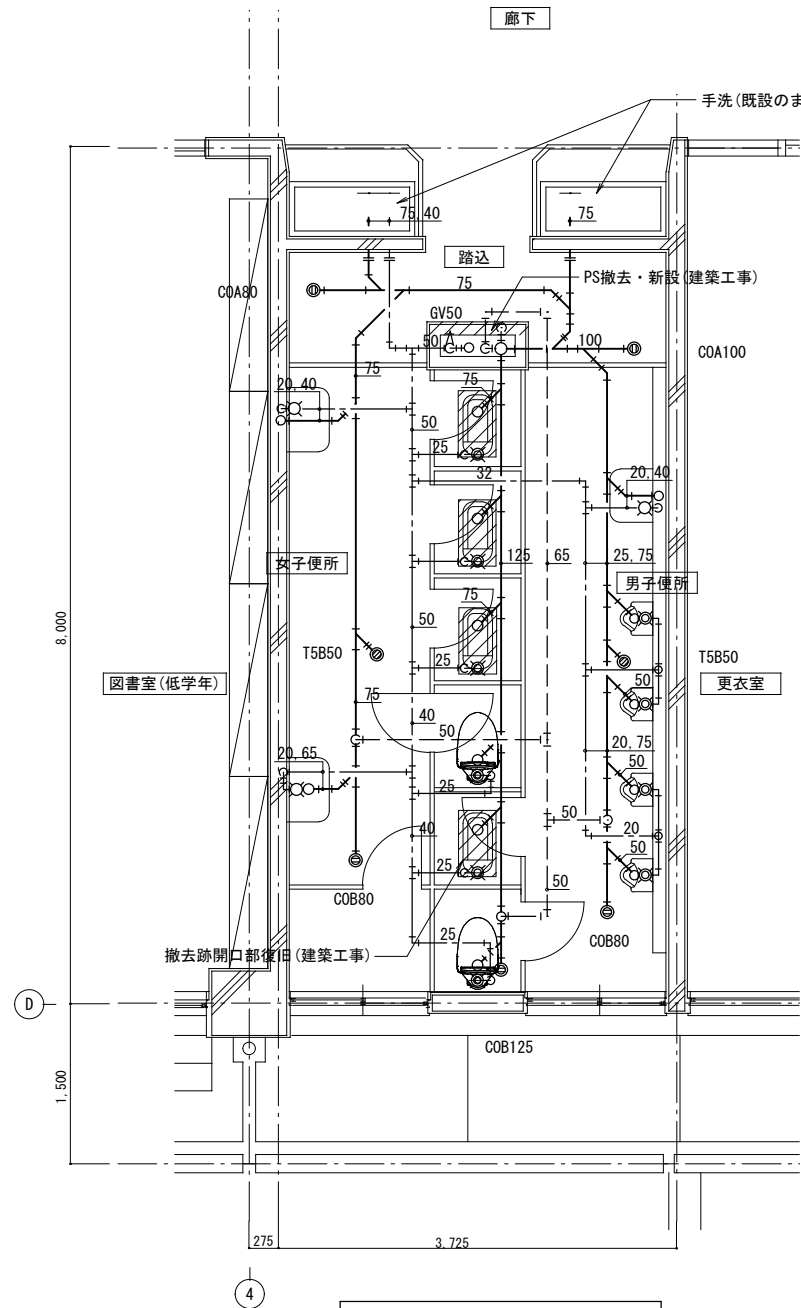
凡 例 (改修後)	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。

1. 給排水管の床貫通部の穴開けは37-抜きとする。
2. 排水管の合流は原則として45° Yとする。

アスファルト舗装はつり復旧 (建築工事)

新設器具表			
器具名	記号	男子	女子
大便器1	C-1	1	3
手すり	TR-1 L形	1	1
小便器	U-1	3	
小便器用手すり	TR-3	1	
洗面器	L-2	2	2
化粧鏡	建築工事	1	1
多目的流し	SK-2	1	1

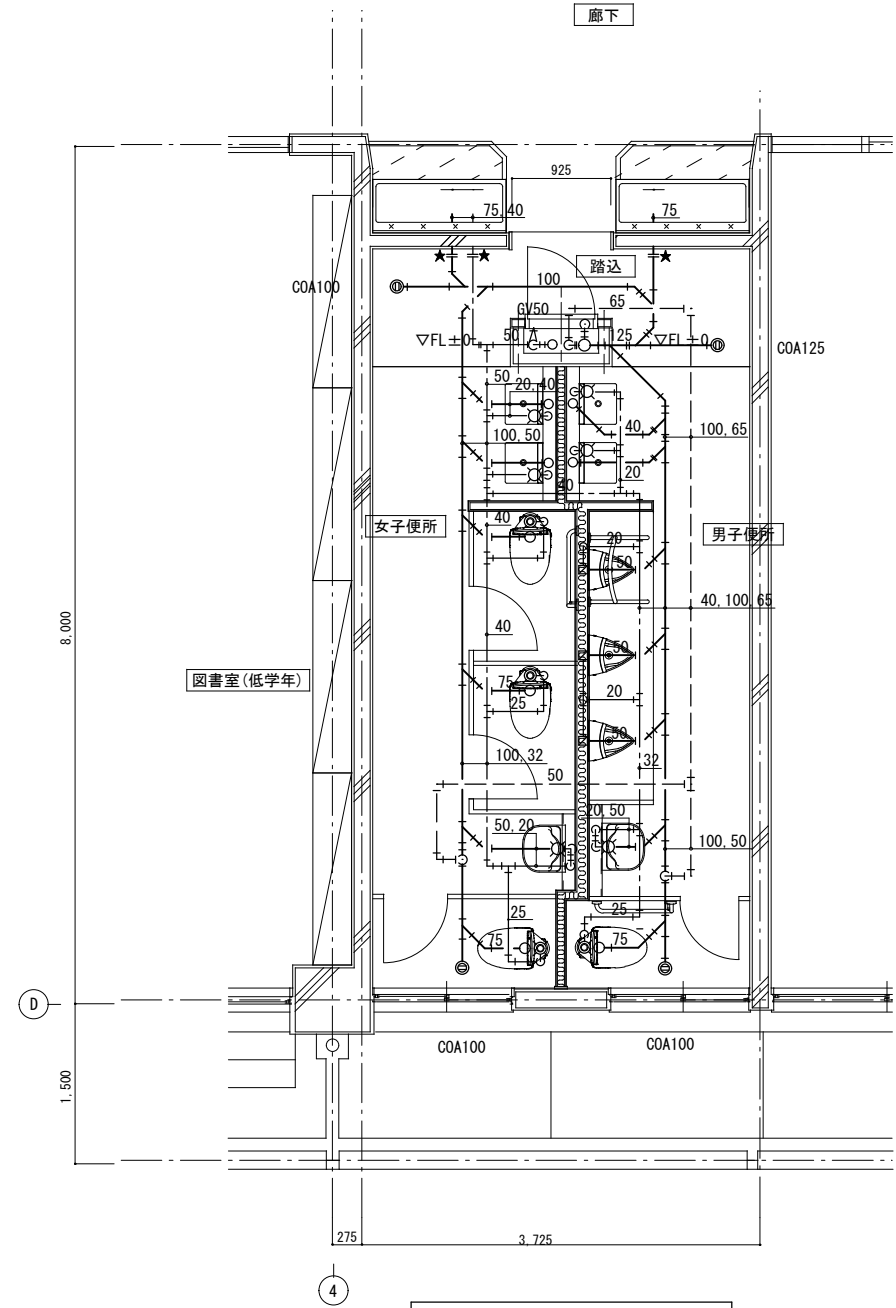




器具名	品 番	仕 様	男子	女子
洋風便器	C5510BM	床FV	1	1
和風大便器	CT755VFU	床FV	1	3
小便器	U53	FV	4	
洗面器	L230		1	1
化粧鏡		300 × 450	2	1
掃除流し	SK22A			1

凡 例 (改修前)	
————	既設管撤去を示す。
- - -	既設管を示す。
— —	既設管切離し(切断)を示す。

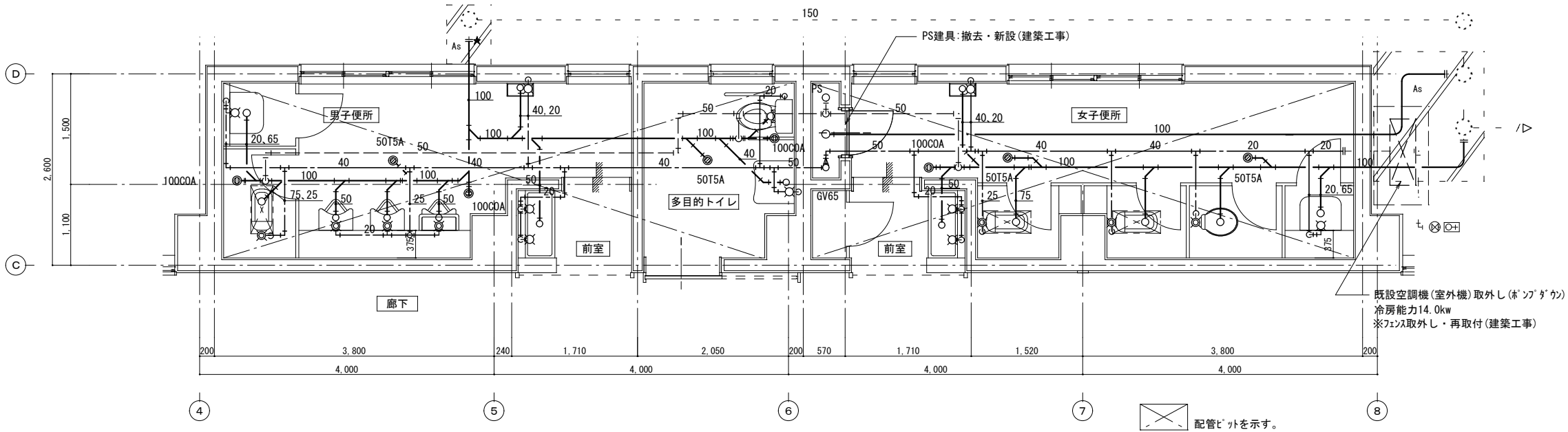
名 称	配管材
給水管	ライニング鋼管 (SGP-VA)
汚水管	硬質ホリ塩化ビニル管 (VP)
雑排水管	硬質ホリ塩化ビニル管 (VP)
通気管	硬質ホリ塩化ビニル管 (VP)



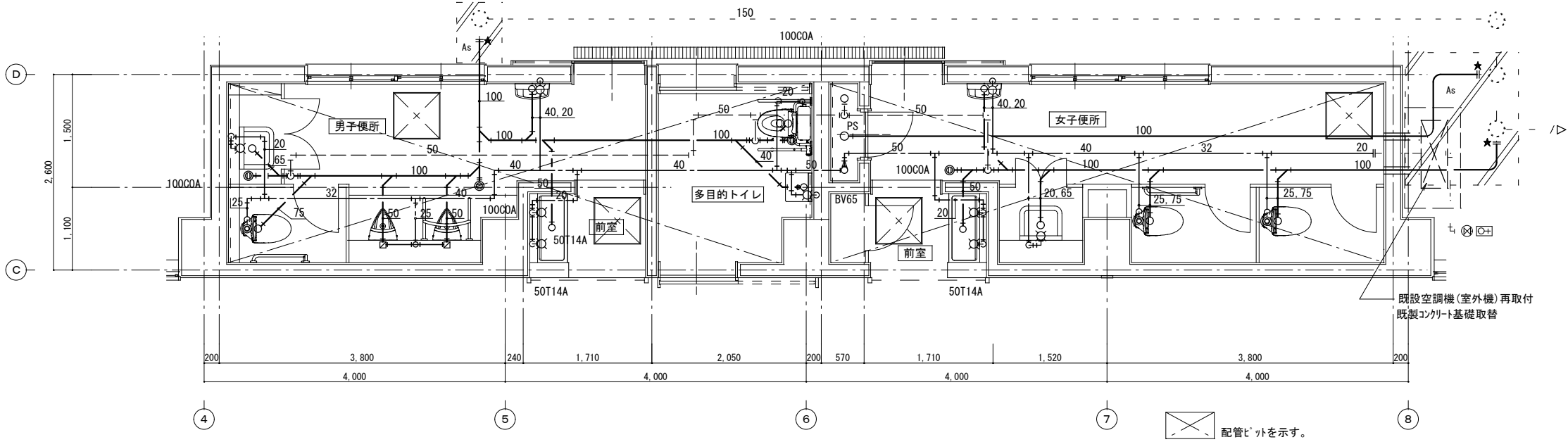
器具名	記号	男子	女子
大便器Ⅰ	C-1	1	3
手すり	TR-1 L形	1	1
小便器	U-1	3	
小便器用手すり	TR-3	1	
洗面器	L-2	2	2
化粧鏡	建築工事	1	1
多目的流し	SK-2	1	1

凡 例 (改修後)	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。
1. 給排水管の床貫通部の穴開けはコア抜きとする。 2. 排水管の合流は原則として45° Yとする。	

2407	可児市立旭小学校トイレ大規模改造工事（Ⅰ期）	南舎2階 男子・女子便所 平面詳細図（改修前後）	A2:1/50 scale	'24.10 date	國井 drawing	野村 chief	野村 check	 株式会社 一級建築士事務所 DESIGN BOX architecture & urban design	 一級建築士319430 野村 智美	M 1 1
------	------------------------	-----------------------------	------------------	----------------	---------------	-------------	-------------	---	--	-----------



改修前 平面詳細図 1/50



改修後 平面詳細図 1/50

凡 例 (改修前)	
	既設管撤去を示す。
	既設管を示す。
	既設管切離し (切断) を示す。

※給排水・通気管を撤去する。(処分共)

既設配管材 (参考)	
名 称	配管材
給水管	ライニング 鋼管 (SGP-VA)
汚水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
雑排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

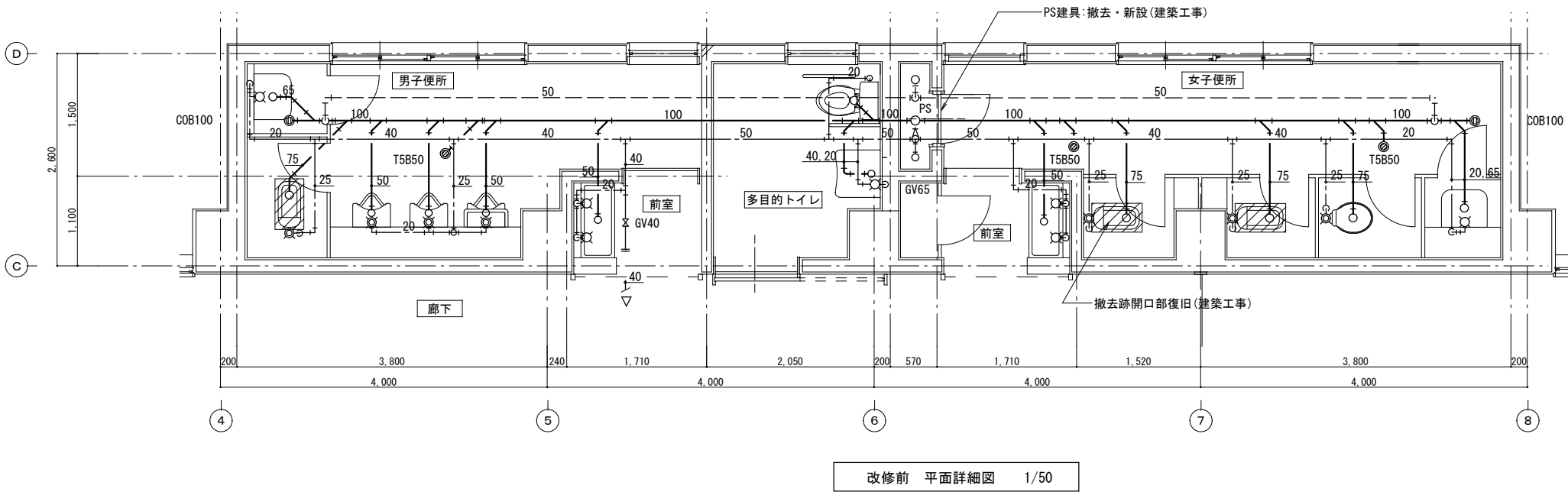
撤去器具表				
器具名	品 番	仕 様	男子	多目的 女子
洋風便器	C14	床FV		1
身障者用便器	C710A	ロータンク, 手すり共		1
和風便器	C750V	床FV	1	2
小便器	U308C		3	
小便器用手すり			1	
身障者用洗面器	L103TQ	傾斜鏡共		1
手洗器			1	1
掃除流し	SK22A		1	1
(手洗)				
横水栓	T23AB13	水石けん入れ共	2	2
化粧鏡		300 x 450	2	2

凡 例 (改修後)	
	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。

1. 給排水管の床貫通部の穴開けは7-抜きとする。
2. 排水管の合流は原則として45° Yとする。

7スファルト舗装はつり復旧 (建築工事)

新設器具表				
器具名	記号	男子	多目的	女子
大便器1	C-1	1		2
大便器5	C-5		1	
手すり	TR-1 L形	1		1
手すり	TR-2 はねあげ式		1	
手すり	TR-4 P形		1	
背もたれ	BR-1		1	
小便器	U-1	2		
小便器用手すり	TR-3	1		
手洗器	L-3	1		1
洗面器	L-2		1	
化粧鏡	M-2		1	
掃除流し	SK-1	1		1
(手洗)				
自動水栓	F-1	2		2
水石けん入れ		1		1
化粧鏡	建築工事	1		1

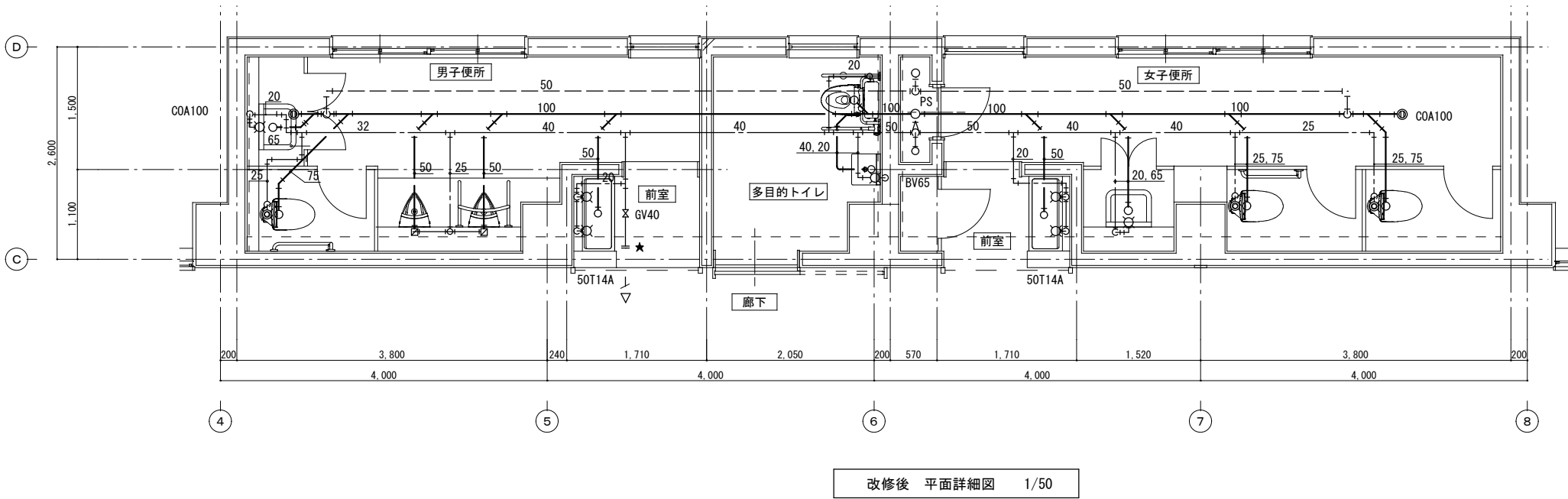


凡 例 (改修前)	
——	既設管撤去を示す。
- - -	既設管を示す。
—H—	既設管切離し (切断) を示す。

※給排水・通気管を撤去する。(処分共)

既設配管材 (参考)	
名 称	配管材
給水管	ライニング 鋼管 (SGP-VA)
汚水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
雑排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)

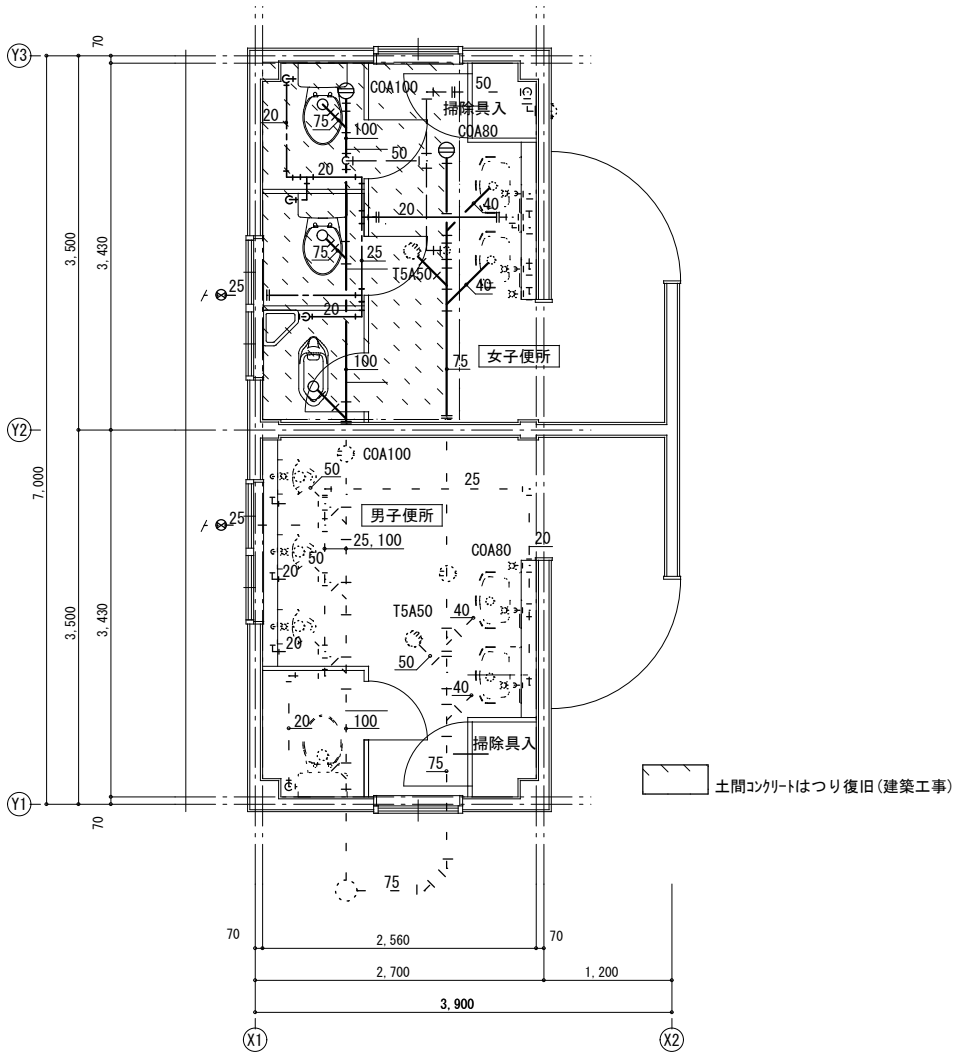
撤去器具表					
器具名	品 番	仕 様	男子	多目的	女子
洋風便器	C14	床FV			1
身障者用便器	C710A	ロータンク、手すり共		1	
和風便器	C750V	床FV	1		2
小便器	U308C		3		
小便器用手すり			1		
身障者用洗面器	L103TQ	傾斜鏡共		1	
掃除流し	SK22A		1		1
(手洗)					
横水栓	23AB13	水石けん入れ共	2		2
化粧鏡		300 x 450	2		2



凡 例 (改修後)	
——	新設管を示す。
- - -	既設管を示す。
—★—	既設管接続を示す。

- 給排水管の床貫通部の穴開けはコア抜きとする。
- 排水管の合流は原則として45° Yとする。

新設器具表				
器具名	記号	男子	多目的	女子
大便器1	C-1	1		2
大便器5	C-5		1	
手すり	TR-1 L形	1		1
手すり	TR-2 はねあげ式		1	
手すり	TR-4 P形		1	
背もたれ	BR-1		1	
小便器	U-1	2		
小便器用手すり	TR-3	1		
洗面器	L-2		1	
化粧鏡	M-2		1	
掃除流し	SK-1	1		1
(手洗)				
自動水栓	F-1	2		2
水石けん入れ		1		1
化粧鏡	建築工事	1		1



改修前 平面詳細図 1/50

撤去器具表

器具名	品 番	仕 様	女子
洋風便器	CS80B	ロータンク	2
和風便器	C755VC	ロータンク	1

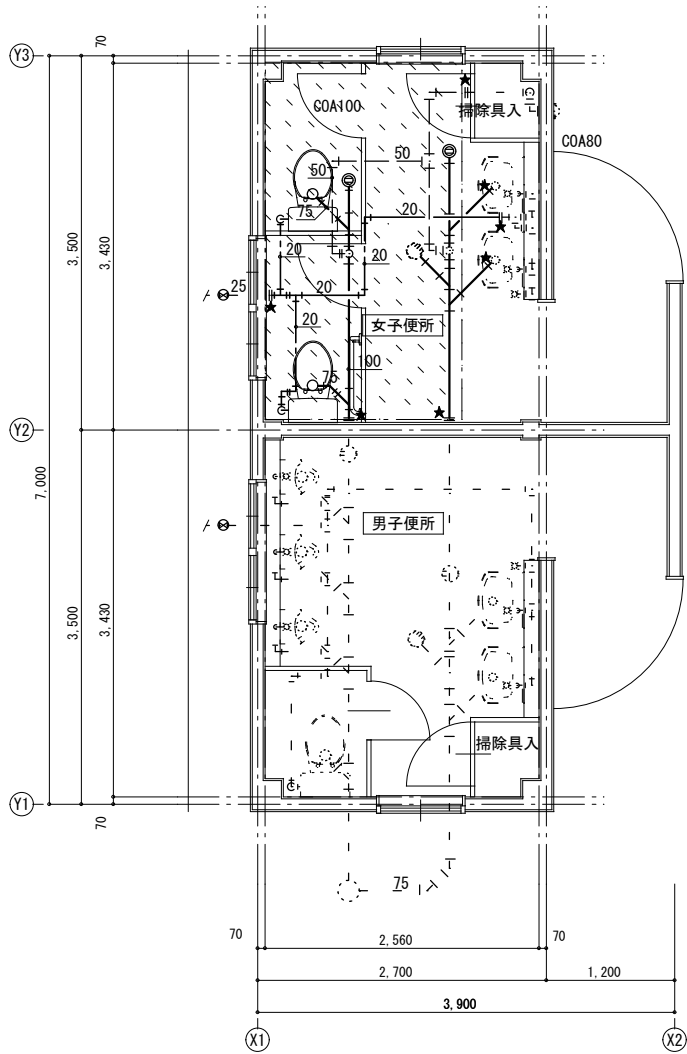
凡 例 (改修前)

	既設管撤去を示す。
	既設管を示す。
	既設管切離し (切断) を示す。

※給排水・通気管を撤去する。(処分共)

既設配管材 (参考)

名 称	配管材
給水管	ライニング 鋼管 (SGP-VA)
汚水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
雑排水管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
通気管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)



改修後 平面詳細図 1/50

新設器具表

器具名	記号	女子
大便器4	C-4	2
手すり	TR-1 L形	1

凡 例 (改修後)

	新設管を示す。
	既設管を示す。
	既設管接続を示す。

- 給排水管の床貫通部の穴開けは37-抜きとする。
- 排水管の合流は原則として45° Yとする。

